「社会を変える」を仕事にする

著者名	駒崎弘樹	発行年	2007年
出版社名	英治出版	ページ数	245ページ
値段	1,400円	ISBN	978-4862760180
コメント	そんなにゴタイソウな理想や使命感があったわけじゃないんだ。 ベンチャーやってて、ふと行き詰まって、じゃあなんか、金儲けじゃないことやってみっか、みたいな。 ワーキングママたちのために、子供が急病の時に預かってくれるNPO「フローレンス」を立ち上げた駒崎さんの、いきあたりばったり、でも大まじめでアツい浮き沈み人生。 ポコンポコンとキーワードが大きなフォントになってて、そんな工夫も駒崎さんの人生みたいにメリハリがあって◎。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
ざっく ☆☆☆	とにかく読みやすい。そしてモチベーションが上がる本。 社会起業家の道がいかに困難でも楽しく、そして社会に必要とされていくかが分かる本。 筆者が頭の中で思ったことをそのまま文字化したような書きぶりで、瞬間瞬間の光景が目に浮かぶよう。			
	全部	254P (120分)	全部	2011/07/10 16:53:13
takeshi ☆☆☆☆☆	とにかく読みやすい本です。筆者が社会企業家として働くまでをストーリー化して分かりやすく伝えており、固い内容かと思いきや思わず笑ってしまうエピソードが盛り沢山。筆者の熱い想いが伝わってきます。考えさせられる話も多く、例えば「多様性は力」という言葉が出てきますが、全体を救うイノベーションは常に様々な意見が混在する中から生まれるという話。なるほどなぁと思いました。			
	全部	254P (180分)		2011/06/30 11:57:08
プンプン ☆☆☆☆☆	これまで正解といわれていた道を捨てて自分の思いに忠実に行動してきた著者に感動しました。 また、行政などの不合理な決定や政策のパクリにもめげずにやってきたエピソードが印象的でした。 特に、あきらめようとしたときに必死に訴えるときに涙が止まらなくなる話は心に残ります。 自分のやりたいことに必死に取り組む姿勢をこれから見習っていきたいと感じます。			
	全部	254P (120分)		2011/06/09 22:38:38
	文章が口語調で書かれていて読みやすかった。			

ma-yu315 ☆☆☆☆☆	NPO法人のことを初めて理解できた。筆者が言うには今流行のワークライフバランスをヨーロッパから導入したのは筆者らしい。			
	10－236ページ	226P (300分)	89－96ページ	2011/06/07 10:26:11

Hachi ☆☆☆☆	日記風で読みやすかった。特にアイデアが生まれる過程や、事業に行きづまったときの心境など、著者の気持ちが伝わってきた。社会の為になにかしたいけど、なにをしていいかわからない人に是非読んでほしい本。			
	全部	254P (120分)	目次	2011/06/04 16:41:33

りさ ☆☆☆☆	書きっぷりが学生の日記みたいで親近感が湧き、ところどころ突っ込みを入れたくなるような面白い本。強調したい部分は大文字になっていてインパクトがあって、筆者の伝えたいことがよく分かる。145ページの「松永のおばあちゃんを、大量生産すればいいんじゃないか？」っていう部分を読みながら実際に妄想してしまった。松永のおばちゃんがどのような人かはわからないが笑える。新たなビジネスを開発するためにはそんなユニークな発想が不可欠なんだね。			
	19-78,143-168	86P (50分)	144-146	2011/05/18 07:21:00

QB ☆☆☆	ところどころの大文字にクスリとさせられました。 そのためか、読むのには苦にはならないですらすらと読めたと思います。			
	1-150	150P (90分)		2011/05/13 16:29:25

しさん ☆☆☆☆☆	「社会の問題を解決するための職に就く」はたから見るとなに格好つけてんだ！！，ほんとかよ！？という目で見られガチだと思います(自分はそうでした)．見方が変わります．ぜひ読んでみてください． 読みやすいですよ			
	1-245	245P (200分)	56-77	2011/05/09 23:46:20

ARI ☆☆☆	大学生で社長になって、そしてやめて、 自分のやりたいことを見つけて、実現した人の自伝。 まもなく始まる就活の前に、第1章は読んでおいてもいいかも。 自分を見つめる方法が書いてあります。 ブランド vs. やりたいことのジレンマも書いてあります。 人のつながりっていいですね。			
	全部	254P (240分)	第1章（19-54ページ）	2011/05/07 17:36:21

hana-celeb ☆☆☆	周りの意見に流されず、本当に自分がしたいことを真面目に考える姿、見習いたいと思った。			
	1-54	54P (60分)		2011/05/03 13:01:30

kasey ☆☆☆☆	NPOの現状がよくわかりました。 読みやすい本でした。			
	全部	254P (160分)		2011/04/21 20:50:25

そーた ☆☆☆	病児保育を、地域のお母さん方が必要な時に協力しあって行っていくという仕組みを考えだしたのがすごい。そこまでの苦労で、協力者を募るために昼間は多くの人に頭を下げ、夜はストレスと吐くことが多かったという話や、行政がまるで邪魔をするかのような対応をとってきたという話があった。NPOは複雑化した社会問題を解決するために、活動が活発になることが望ましいのに、NPOに対する認識や理解が少ない現状を残念に思った。			

	全部	254P (180分)		2011/04/18 17:03:49

ゲン ☆☆☆☆☆	個人的にソーシャルビジネスに興味が有ったので読んでみました。人は何を目的に働くのか、自分は何を目的として働いていくのか。について考えさせられた本でした。とても興味深く、面白かった。文体が軽くさくさく読めるのも楽しかった。			
	1-251ページ	250P (120分)	27-31ページ	2011/04/12 17:26:48

金次郎 ☆☆☆	読みやすい自伝。 考えたことのない分野だけに考えさせられた。			
	全部	254P (40分)		2011/04/10 18:03:13

TOPへ

「２０円」で世界をつなぐ仕事

著者名	小暮真久	発行年	2009年
出版社名	日本能率協会	ページ数	209ページ
値段	1,470円	ISBN	978-4820717416
コメント	テーブルフォーツー。社員食堂でヘルシーメニューを選ぶと、あなたが支払ったうちの20円がアフリカの子どもの給食になります。東工大生協でも始まりましたね。 先進国の肥満と途上国の飢餓を一挙に解決してしまえという欲張りアイデアをビジネスとして成り立たせてしまった小暮さん。そのサクセスの舞台裏トークですが、パートナーシップの築き方やブランディングの手法など、ふつうの仕事に置き換えてもしっかり適用することができます。 その点、フローレンスの駒崎さんよりクールで論理的かな。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
竜馬 ☆	著者の小暮さんの学歴やら職歴やらが主観的にかなりのページ数を割いて書かれています。（ほぼ半分） 小暮マニアにはたまらないものでしょうが、小暮マニアでない人にとっては誰だかわからない人の退屈な自伝です。（「楽しかったオーストラリアの研究時代」とかどうでもいいです。） 6年間で退職した会社を連呼しているのを見ると、虎の威を借る狐という言葉が思い出されました。 著者の自己満足本です。			
	1-209	209P (120分)	96	2011/07/19 16:00:42
savon ☆☆☆☆	途上国支援や、聞くだけで敬遠してしまう人に是非読んでもらいたい。			
	1-108	108P (60分)		2011/07/10 14:51:32
吉田 ☆☆☆☆	社会貢献をビジネスにする感覚はすごい。 東工大では技術的なことしか学ばないので、 こういったビジネス感覚の重要性を知れた。			
	4-58	54P (30分)		2011/06/28 11:55:47
tamiko ☆☆☆☆	社会企業に興味があるが、儲からないから生活できないのではないかと思っていた。 この本を読んで、社会企業として成り立たせるためには、 ビジネススキルというものの重要性が分かった。 社会に出てビジネススキルを得てからでも、遅くはないかもしれない、と思えた一冊だった。			

	ほぼ全部	219P (60分)		2011/06/27 11:03:48

ミツヤサイダー ☆☆☆	これがTFTの人か！コンサル出身でビジネス感覚もあり、倫理観も素晴らしい！応援しています。			
	1-219	219P (60分)	53-54	2011/06/21 17:08:15

ROZE ☆☆☆☆	国際協力に必要な寄付を集める独自の方法を活かして、その仕組みを作って営業するというビジネスですが、目的がはっきりとしていてわかりやすかった。			
	all	209P (100分)		2011/06/20 13:36:13

aira ☆☆☆	ＮＰＯは慈善団体のようなもので，それだけで食べていけるものではない，と思っていたが，社会事業もビジネスだということが具体的に述べられていたので，ＮＰＯに対する印象が変わった。 せっかく社会貢献活動をするのだから，持続させないといけない。そのためには緻密な戦略や営業スキルも不可欠。社会事業をするなら，少し回り道をしてからの方が効果的かもしれない。			
	全部	219P (80分)	第３章	2011/06/17 14:54:03

hide ☆☆☆☆	学食でTFTを見かけて、何か怪しい団体が寄付活動しているっていう偏見を解くことができました。 知らないうちに決めつけることが危険だと学ぶことができた本でした。			
	p1-212	212P (90分)		2011/06/14 12:54:22

WILS ☆☆☆☆	社会企業を日本で行う苦難や実現に対するアプローチをつづった本。 自分のやりたいことを仕事にしたいと強く思います。			
	1-212	212P (100分)	195	2011/06/08 12:08:38

トム ☆☆☆	東工大の食堂でも最近見かけるようになったTFTメニュー。20円分が貧困地域に寄付されることは知っていたが、同時に日本人のメタボ対策にもなっているとは知らなかった。コンサルティング会社で培った戦略手法を応用して社会貢献活動をビジネスとして成り立たせているのはすごいと思った。			
	4-58	54P (30分)		2011/06/04 21:47:11

のしし ☆☆☆	とても読みやすい文章でした。これから就職していく中の，一つの考え方として参考になりました。私自身も誰かのためになっている実感を持てる仕事がしたいです！！共感しました！！ ただ，本を読むという点では少し単調で物足りなかったです。			
	1-123	123P (50分)		2011/05/26 19:11:23

ゲン ☆☆☆☆	個人的にソーシャルビジネスに興味が有るのでとても面白かった。			
	1-209	209P (120分)	はじめに	2011/05/24 11:54:38

shonanboy ☆☆☆☆☆	TFTを立ち上げた小暮さんの本音の部分を知らないままTFT東工大に参加していました。雰囲気がつかめて、大枠が分かっていましたが、本質やキッカケを知らなかったからこそ、この本はとても理解しやすかったです。 日本では確かに社会的企業家が生まれにくい体質なのは間違いありません。だからこそ、この本、この活動から日本初の世界的NPOが多く発足して活躍してくれればと感じました。			
	1-219	219P (120分)		2011/05/07 22:37:29

ジョン ☆☆☆	事業の内容としても、この人の経歴としてもすごい事をしていると思うんだけど、いまいち何が言いたかったのかわからなかった。 心に響くような言葉がなかったのが残念です。			
	1-120	120P (60分)	9-17	2011/04/29 23:32:28

Hachi ☆☆☆☆☆	NPO団体や社会事業と聞くと何を想像するだろうか？慈善事業であって利益を求めてはいけないもの？そこで働く人は普通の企業で働く人に比べて劣っている？そんな日本に根付いている社会事業に対する認識を変えようとしている人の本。これまでの輝かしいキャリアを捨て、社会企業家として生きる道を選んだ想いが綴られている。 「働く」ということに対して、もう一度考えさせられた。			
	全部	212P (120分)	4-17	2011/04/19 21:12:42

ばす ☆☆☆	「人が喜んで、いいことをしたくなるしくみ」を作るのが社会起業家だという言葉に共感した。こういう生き方もあるんだと知ることができたのがよかった。			
	全部	212P (120分)	94	2011/04/19 12:51:51

スティアーノ ☆	起業家ならではのスタートアップのときの生々しい苦労やそれを乗り越えた成功体験エピソードなどを期待して読み始めると、大きく失望する。正直なところ、ずっと自慢話を聞いているみたいだった。マッキンゼー、留学、有名な外国人経済学者でてくる言葉はすごいんだけど、もっと本人がどう考え、どのように心をたぎらせ、どう行動したか深く書いて欲しかった。。実話に基づく話で、きっと著者もいい人なんだろうが、この本だけ読むと、中身が薄いマッキンゼーメソッドのスタディケース本になっていた。だったら、もっと良いマッキンゼーメソッド本でも読めばいいじゃんと思ってしまった。唯一良かったのは、TFTがどのような趣旨でどのような活動なのか少しわかったことくらい。			
	1-99	99P (40分)	28-32	2011/04/18 11:06:56

そーた ☆☆☆☆	TFTは従来のボランティア活動にありがちだった義務感や強制感がなくほんのわずかな貢献意識だけで参加出来ることが魅力だと思いました。しかも自分にもメリットがある。給食だけじゃなくて、他にもいろいろ出来そうですね。フットサル大会で１ゴールにつき○○円が寄付されるっていうのこのあいだテレビで見ました。			
	全部	212P (120分)		2011/04/15 19:14:20

ＴＯＰへ

「つながり」を突き止めろ

著者名	安田 雪	発行年	2010年
出版社名	光文社新書	ページ数	254ページ
値段	760円	ISBN	978-4334035884
コメント	着想の自由さが魅力。エイズ予防を呼びかけるポスターを目にするや、恋人連鎖のシミュレーション研究をさくさく始めてしまう、といった具合に。 拠るべき古典理論も踏まえるべき先行研究も持ち合わせない、若くてやわらかい学問分野だからこそ、なのでしょう。アルカイーダでも新型インフルでも、大学生の試験情報入手でも（199ページ）、気になった切り口からのつまみ食いをどうぞ。 「社会シミュレーション」の授業でお世話になっている増田直紀先生も125ページに登場します。これもスモール・ワールド!?		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
みなみ ☆☆☆☆	今期増田先生の授業を受けたので読んでみました。 先生が授業でおっしゃってたことがたくさん出てきて非常に読み安かったです。			
	all	254P (150分)		2011/07/20 21:32:30
NE ☆☆	思ってた感じの内容じゃなくて読むのやめてしまった			
	最初20P	20P (20分)		2011/07/19 10:59:04
MagicKittyGuy ☆☆☆☆	なんだってネットワークとして分析してみせる．有言実行．幅広いテーマにおけるネットワークの重要性を説いています．関係を掌握するものは支配者になれる可能性があるんだな，了承した．			
	全部	252P (200分)		2011/07/12 20:45:29
otanitaku ☆☆☆	ＳＮＳに興味があって読んでみた。 信頼の人質とかなるほどと思った。 でも学部のネットワークの授業の方が面白かったかな。			
	91-141	50P (40分)	103-104	2011/07/04 14:29:55
tennismagician ☆☆☆☆☆	タイトルに惹かれて読みました。 興味深い学問です。専攻分野にしてみたいと思いながら、読み進めていきました。			

	1-16,91-163	69P (50分)		2011/07/01 21:45:30

shonanboy ☆☆☆	ネットワークやWeb系の内容については、数年前にサイト記事で見たので自分にとって新規性が薄かった。ただ、面白い研究で、今後とも広まっていくと思うので、今後ともこの分野には注目していきたい。			
	全部	252P (120分)		2011/06/21 09:18:55

aira ☆☆☆	おもしろい研究分野だと思う。研究素材もとっつきやすいし，結果もわかりやすい。 人と人とのつながりについては昔から社会学で研究していたと思うけれど，計算機の発達で飛躍的に解明できる量が増えた。研究における倫理面の話や，研究生活の裏話のようなものまで入っている。			
	全部	252P (120分)	８０～８８，１６３	2011/06/17 14:38:33

犬 ☆☆☆	「ネットワーク」は本質的なところで分析可能なのだということを、本書は身近な例を用いて解説してあり、わかりやすく理解することができた。			
	1-218	218P (150分)	第4章	2011/06/08 16:50:13

トム ☆☆☆	学部の社会シミュレーションの授業を受けた人なら馴染みのある話だと思います。世の中の実際の様々なネットワークが、スモールワールドやスケールフリーといった性質を持っていることがよく分かります。			
	91-163	72P (50分)	91-139	2011/06/04 21:59:39

lack ☆☆☆☆	そういえば似たようなことを学部一年の時に樋口先生がやっていた気がする。 その人がクラスの誰と昼ごはんを食べたかによってその人の人間関係を見つけ、クラス全員に情報をいきわたらせるためには誰に連絡すればいいかということを話していた気がする。			
	全部	254P (180分)		2011/05/31 15:30:44

がぶりんぐ ☆☆☆☆	分かっているようで、分からない 無意識のうちに意識している 「つながり」 に焦点をあてていて案外面白みがあります。 mixiの例もあり、なじみがある人も多いのではないのでしょうか？ （私はSNS関連を何も行っていないのですが…） 「カレシの元カノの元カレ」の着想はやっぱり衝撃ですね。 不謹慎かもしれませんが、 人が多く集まった時のネタとしてもっておきます！ あなたの「（元）恋人の元恋人の元恋人の元恋人」が あなたの親友とか親しい先輩や後輩だったりして!?			
	1-252	252P (100分)	91-164	2011/05/31 09:09:16

WILS ☆☆☆	知人が形成するネットワークを学問的に解く。 実際に関数にそっていたり、特定の数字に収束したりするのが驚きです。			
	1-46,91-155	110P (60分)	120-122	2011/05/23 14:59:24

Nori ☆☆☆☆	ネットワークをどう分析して、どう使うのか。それが課題なのだろう。			
	全て	254P (150分)		2011/05/20 09:29:20

tako ☆☆☆☆	わかりやすい例を交えながら「つながり」が大事かを考えることができた。SNSの例がわかりやすかった。			
	1-46,91-140	86P (90分)		2011/05/18 18:59:18

ほたー ☆☆☆☆☆	情報であればSNS、経済であればマーケティング、 言語であれば思考・人間関係、生物であればウィルス感染etc 関係性の学問というのはあらゆる分野にまたがっているんだなぁと実感しました。身近なメール・交友関係からテロ対策まで、分かりやすく「ネットワーク」ないし「つながり」について説明してくれたので、面白く読むことができました。			
	1-252	252P (180分)	43-46	2011/05/16 10:43:43

オクリバントの鬼 ☆☆☆☆☆	間に様々な小話を入れ、読みやすい様になっている。 楽しく読めたのでおすすめ。			
	1-254	254P (90分)		2011/05/12 17:18:39

しさん ☆☆☆☆☆	第二章までをよめば，つながり，ネットワーク，関係性を科学することがどれほど有益かがわかります．読んでおくと得です！ ＳＮＳやミクシィ-については読まなくていいかも・・よんでもすぐ忘れる内容．自分がやってないからかな？ 関係性を科学する方法には，モデルをつくってのシュミレーションなど数学的です．			
	1-254	254P (120分)	17-89	2011/05/10 00:12:50

るてるて坊主 ☆☆☆	「彼氏の元カノの元カノをたどっていくと、何人に到達できるのか」 このような人脈のネットワークさえも、ネットワーク・サイエンスで突きつめていこうとする本である。 恋人の恋人をさかのぼる、というさかのぼっていったい何になる？と言われれば、返す言葉に詰まるのだが、とても重要なことが判明するかもしれない。 たとえば、5人と付き合えば、連鎖は数千人にもなるという。 また、自分や他人の友人をたぐっていくと遠い存在に有名人が意外にたくさんいるかも？？など、知人の連鎖やその他、新型インフルエンザのつながり、米軍マニュアル....と様々なネットワークについて突きつめいていく。 なかなか興味深い本であったと思う。			
	1-252	252P (300分)	141-163	2011/05/02 13:02:06

TOPへ

なぜ君は絶望と闘えたのかー本村洋の3300日

著者名	門田隆将	発行年	2010年
出版社名	新潮社	ページ数	348ページ
値段	514円	ISBN	978-4101231426
コメント	電車のなかで読まないで。たぶん、涙が止まらなくなるから。 光市母子殺害事件。なぜに自分の家族が？ 突然に叩き落とされた奈落の底から、どんな光を頼りに青年は自らの力で未来を開いていったのか。それがいつしか日本の司法制度を変える大きなうねりとなってゆくまで。 一人称ではなく、情に流されない観察者の筆致で、しっかりとあとづけられた、たったひとりの、けれど重い足跡です。静かな熱さに吸い寄せられて、一晩で一気に読みました。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
ミツヤサイダー ☆☆☆☆	妻と娘を突然惨殺される「不条理」 犯人は死刑にはならないという「不条理」 身をえぐるような感情がこみ上げてくる一冊だった。 本村さんの「絶望」、犯人を死刑にするまでの9年間、周囲の厚い支持、 これらはその重みの対価として—必然の帰結として、司法の改革をもたらしたのかもしれない。 また、自分が愛する妻と住むのであればこの「不条理」を跳ね返せるポジションを持とう、必要とあらば泥のように働き、あらゆる手を尽くそうという思いに行き着いた。 少し冷静になって考えて見ると。 終始著者のバイアスが掛かっているため、「哲学」として「事物の是非」を問進めるものでは無かったことが惜しい。もう少し落ち着いてもらいたい。 その点では、エピローグにあたる「犯人Fと著者の面会でのFの改心」は高く評価されるものであると思う。 この場でFには嘘をつく動機がないことに注意したい。			
	1-252	252P (120分)	ALL	2011/06/28 19:29:54
セシウムっぽいなにか ☆☆☆☆☆	一年前の今頃，手術を受けた． それ以降ベッドに横になる事も出来るようになった．杖無しでも歩けるようになった．注射を毎日打たなくても良くなった．激痛で毎日全く眠れないという事も無くなった． 自分の病気が一体何なのか分からずに病院をたらい回しにされてた時，自分の前にははっきりと『死』が見えていたと思う． 一度『自分の死』と向き合うと人は変わる．本村さんは，病気で『自分の死』と言うものと向き合っていたからこそ，尚更Ｆの事が許せなかったんだと思う．『死』の後にはその人には何も残らない．これを本当の意味で分かってる人っていうのは少ないと思う． きっとＦも『自分の死』と向き合う事で少しずつ変わっていったのではないかと思う．			

この本は単に裁判の問題点を列挙している本ではない．『命の重さ』について考えさせられる本だと思う．命とは何なのか，生きるとはどういう事なのか．これから就活する人も多いと思うんで是非とも読んで貰いたい．

全部	348P (240分)		2011/06/24 22:30:39

Nori
☆

泣けるはずのない１冊である。
日本の裁判の問題点や、事件に巻き込まれるということについて知らなかったり、深く考えていない人にはいいきっかけである本であると思うが、そうではない人が大多数であってほしいので、別にこの本を読む必要はないと言いたい。
民主主義における裁判を全く分かっていないことの露呈に過ぎない、予想通り過ぎる内容の本であった。私の考えるこの本に関する、この本では問題とされていない問題点として、大卒であるにもかかわらず、日本の制度、法律の基本的な事柄を知らなかったり、その問題点を考えていなかったりすること、その結果事件に巻き込まれてやっと気づくこと、司法がメディアに強い影響を受け独立を保っていないこと、反省しているかどうかなどはっきりとは分からないことを問題にする裁判、裁判は事実を明らかにする場であり、悪者に相応の罰を確実に与える場であるという誤った認識、捜査情報のリークなどがある。これらの問題点は一向に改善しそうになく、また、簡単に言えば、日本社会の民度が低いことこそが問題なのである。

また、私はこの加害者のような人物が出てくるのは日本社会において当然のことであると思うし、具体的に書くと長いので書かないが、日本社会のいわゆる正常とされている事柄によって、このようないわゆる異常な人物が生産されていると考えている。つまり、日本的な正常は大きな危険を孕んでいるのである。秋葉原の事件も然り。よって、私はこの社会の産物である加害者に同情するし、このような人物を生み出す社会を恨む。そのため、このような人物を例外的存在とみなして処理し、社会の構造に問題はないと考えるのではなく、社会がおかしいからこのような人物が生産されると考え、同様の事件が起こるリスクを解消するために社会を根本的に変えなければならないと考えているのだが、現実にはこのような人物は例外として処理され、社会の根本は変わらず、表面的な事柄を変えただけに止まっているので残念である。原発事故や財政赤字についても同様のことが言える。
そして、このような本は最も解決しなければならない根源的な問題ではなく、それより生ずる表面的な問題に目を向けさせてしまい、根源的な問題の解決を遅らせるので社会に悪影響を与える本であるとさえ思う。

全て	348P (120分)		2011/06/15 11:28:48

QB
☆☆☆☆☆

テレビでも大々的に取り上げていたのである程度の内容は知っていました。なので、『読んでも何も変わらない』と思っていました……

恵まれない生い立ちで生きていきながらも、拠り所にしてきたささやかな幸せをたった一人の少年によって奪われる流れの個所を読むと、知っていた内容なのに、そうなるとわかっていたのに奈落の底に落とされ、深い悲しみに包まれた気分になりました。

それから、2・3日この本の堅表紙を開けなくなりました
ですが、気を改め再びこの本に臨みました。
そこからは、脇目も振らず最後まで読みました

この本を読むにはある種の勇気が必要です
『内容知ってるから』『かわいそうな内容だから』と逃げずに勇気を出して読んでみてください、勇気を出して読むに値する価値は十二分にあります

1-348	348P (240分)		2011/06/10 12:16:17

Ohayo-usagi
☆☆☆☆

犯行の残忍さ、本村さんが受けたであろうショックを想像して息をのむ。
軽い気持ちでは読めなかった。濫読には向かないと思う。

平凡で幸せな家庭を持つ若者が、ある日突然、重い十字架を背負い、
それでも人前に立ち、社会の先頭で、正義を貫く姿の尊さを思う。

後半、被告人の弁護団の主張には驚愕した。
大多数の意見がそうであるように、彼らを批判することは簡単だと
思うが、もう少し慎重に考えたいと思った。

	その仕事柄、人生を賭して、彼らなりの信念を貫いているであろう弁護士たちの仕事に興味がわいた。同様に、検察の仕事や、裁判官、司法の在り方について、改めて読者に一考を迫る十分な迫力と、説得力がこの本にはあった。関連書を読んでみて、自分なりに考えをまとめたいと思った。			
	全部	348P (300分)	なし	2011/06/07 01:35:41

ssss ☆☆☆☆☆	ここ数年で最も良かった本の一つ。 光市母子殺害事件。その事件の被害者の夫である本村洋さんを9年間おったノンフィクション。 日本の司法、裁判において、被害者家族の権利はないもひとしかった。しかし、彼が声をあげ、闘い続けたことで日本の司法は変わった。 最後の裁判での、最後の質問をする検察にしびれた。			
	全部	348P (180分)		2011/06/02 20:15:51

ma-yu315 ☆☆☆☆☆	数年前に死刑判決が出たとニュースで報道されていたから、事件の内容は知っていた。 しかし、当時の私は事件の残虐さにだけ注目していたために事件後のの深い内容まではこの本を読むまで知ることはなかった。 加害者だけを憎むことだけでこの事件を終わらさずに、国の司法の不備を指摘し改正させる本村さんの行動は普通の人ではできない偉業だと思う。			
	9－49 ペ―ジ、81－312ページ	271P (200分)	立ち読みはダメ	2011/06/02 10:57:45

晏子_JP ☆☆☆☆	一寸ググってみたが、まだ最高裁判決はでてないのか。 しかし「元少年」って言い方はおかしい気が。			
	全部	348P (120分)		2011/05/29 20:48:27

がぶりんぐ ☆☆☆☆☆	個人的には、本村さんとアメリカの死刑囚ビリーとの対話や広島高裁、控訴審での裁判長の行動が印象的でした。 裁判員制度も開始された日本の刑事裁判の在り方について、 裁判官の在り方について、被害者に対する保護について、 議論や法整備などを通して根本的に問いただす必要があるのではないかと強く思います。 本村洋さんの行動に、頭が下がる思いでいっぱいです。 人の命の尊さについてありありと感じさせられました。			
	1-348ページ	348P (270分)	201-229ページ、292-317ページ	2011/05/23 12:38:04

synthemia ☆☆☆☆☆	久々に、とても心に残る本に出会えたと思います。この後の人生で、何回か見返したいと思いました。自分で購入しようと思います。 本の中で出てきた、別の本も読んでみようと思いました。			
	1-348	348P (180分)		2011/05/23 12:08:57

	電車の中で読んでしまった。。。電車の中でも思わず涙が止まらなくなってしまい、周りの人にばれないように必死に堪えた。この事件は誰もが知っている有名な事件であり、日本の「死刑制度」のあり方がどれほど被害者の遺族を苦しめているかが伝わってくる。加害者が人を殺害したら人数に関係なく死刑は行われるべきであると思っており、たとえ加害者が再生可能の余地を残していた			

りさ ☆☆☆☆☆	としてもそれを優先させるべきなのか不思議でたまらない。本件では９年という長い年月をかけてやっとの思いで死刑判決が下されたわけであるが、死刑判決に至るまで被害者の遺族は非常に苦悩な日々を過ごしており、被害者が殺害されたということだけでなくその苦労も考えれば死刑は当然であったと思う。			
	1-317	317P (250分)		2011/05/23 07:16:22

WILS ☆☆☆☆	加害者を守り被害者を無視する法律。 この本を読むと法律がいかに矛盾しているかが分かります。			
	1-348	348P (180分)	225-229	2011/05/17 12:43:11

hide ☆☆☆☆	犯罪被害者の保護、司法と市民感情の乖離、死刑についての善悪について考えたい方は、悲惨な犯罪の描写があることを覚悟の上で読んでください。			
	1-348	348P (90分)		2011/05/17 09:33:34

alpaca ☆☆☆☆☆	不条理だなぁと。 故意に人を殺した人間がなぜ死なないのかと。 加害者側と被害者側のマスコミの扱い方もおかしい。 この国の奇怪さの一端が垣間見える本。 福田君の処刑はいつかなぁ。。。			
	全部	348P (120分)	一部だけ読んでも意味ないと思う	2011/05/13 14:23:53

カレーの妖精 ☆☆☆	被害者の想い、加害者の思惑、裁判制度の硬直性などいろいろなことを考えさせられる。			
	11-131ページ	121P (80分)		2011/05/06 15:59:30

McQueen ☆☆☆☆	いかに日本の司法制度がおかしいのかよくわかる。 加害者ばかりを保護して被害者の存在を無視する司法制度なんて必要ないと強く感じる。			
	全部	252P (120分)		2011/05/02 16:45:10

TOPへ

祖国と母国とフットボール

著者名	慎武宏	発行年	2010年
出版社名	武田ランダムハウスジャパン	ページ数	336ページ
値段	1,890円	ISBN	978-4270005651
コメント	対日本戦になると燃えるんです、と在日フットボーラーたち。 生まれ育った日本を敵として戦うことＩによって、自分たちが何者であるかが確かになるのだと言う。 スポーツに国境なんかない、の逆。スポーツをすることによって国境が明瞭に見えてくる。その現場を掘り下げた共感レポート。選手ごとに分けてあるので、どの章からでも。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
みなみ ☆☆☆	サッカーに詳しくないため読んでもイマイチだった。 選手の名前とかを知っていればもう少し感情移入できたと思う。			
	all	336P (180分)		2011/07/20 23:03:52
金次郎 ☆☆☆☆	だからこそ世界はワールドカップにあそこまで熱狂できるのだと思う。 日韓戦とかがワールドカップ決勝トーナメントであったら韓国の視聴率すごいことになると思う。			
	100	100P (120分)		2011/07/20 11:14:58
varen ☆☆☆	あまり自身のアイデンティティについて考えたことは無かったが、この本をきっかけに自身のアイデンティティを探してみようと思った。			
	1-336	336P (200分)		2011/07/14 17:00:20
Nori ☆☆☆	在日だからといって、特別扱いせず、日本人と同じように扱えばいいだけのことだと思う。 内容は深い考察などがないので、あまり面白くない。			
	全て	336P (150分)		2011/06/20 17:09:21
shonanboy ☆☆☆☆	高校の時、なぜあれほどまで朝鮮系の高校は強いのか、分かった気がする。 鄭大世がすきだーヽ(`Д´)ﾉｳｳｧｧｧﾝ!!			
	1-336	336P (150分)		2011/06/14 14:36:34

ROZE ☆☆☆☆	在日というカテゴリのサッカープレイヤーを丁寧にレポートした本。 日本サッカー界にとって、在日朝鮮人のサッカー界が非常に密接な存在だったことを知っておくことで、新たな視点をもつことができたと思う。 イデオロギーの臭いはあまりしない本。サッカー部は読んでみてください			
	1-336	336P (180分)		2011/06/13 18:36:09

スティアーノ ☆☆☆	自分のアイデンティティーを守るために、日本戦で燃え上がる在日の人達。プチナショナリズムなど一時期流行ったが、このような構造はグローバル化が進めば進むほど逆にナショナリズムにはしる人の心を顕著に表しているような気がした。			
	1-68	68P (40分)		2011/06/06 15:19:00

BananaLC ☆☆☆☆☆	チョン・テセや李忠成のような旬のサッカー選手のエピソードを扱っているのでとても親近感がわいた。日本人に帰化することが持つ重大性やマイノリティとして生きることの辛さがひしひしと伝わってきた。それを踏まえたうえで前アジアカップの李忠成の決勝ゴールを回想してみるとまた感動がよみがえってくる。			
	全部	336P (240分)	277-316	2011/06/06 11:23:48

ミツヤサイダー ☆☆☆	在日の人達のアイデンティティーを垣間見ることができて良かった。			
	1-333	333P (60分)	319-333	2011/05/13 12:35:00

チョコミント ☆☆☆☆	在日コリアンとして生まれ成長してきた彼らは皆それぞれの心の葛藤を経て今に至っているのだということが分かりました。 アイデンティティがどこにあるのか、という我々が普段あまり意識していないようなことが大きな問題となっています。			
	1-24、240-336	120P (80分)		2011/04/30 16:59:21

犬 ☆☆☆☆	ほとんどの選手を知っていました。彼らがどんな気持ちで育ち、日本を相手にしていたか、少しわかりました。また、在日コリアンの国籍の問題で、日本で生まれ、北朝鮮を母国と思っているけど韓国籍という複雑な境遇は改善すべきことだと思います。			
	1-63,203-336	199P (100分)	1-63	2011/04/25 12:33:24

savon ☆☆☆☆	世界がグローバル化されている中で、在日コリアンの李忠成・鄭大世などのような人々は国と国または民族と民族をつなぐ役割を担ってがんばっている。彼のような若者が出てきたらよかった。			
	25-68ページ、277-333ページ	101P (300分)		2011/04/17 20:41:44

TOPへ

日本人の知らない日本語１・２

著者名	蝦蔵＆海野凪子	発行年	2009年
出版社名	メディアファクトリー	ページ数	100ページ
値段	880円	ISBN	978-4840126731
コメント	国際交流最前線。 日々コレ疾風怒濤のナギコ先生とご一緒にどうぞ。ドラマ化まで行くブームになったのもナットクのおもしろさと含蓄深さです。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
savon ☆☆☆☆	濁音の点はどこから来たか分かりました。			
	全部	100P (25分)		2011/07/02 15:05:24
吉田 ☆☆☆	外国人の視点だからこそ出てくる不思議だが、おもしろい日本語に夢中になってしまった。			
	1巻	100P (25分)	全部	2011/06/30 02:01:06
トム ☆☆☆☆	キャラクターが個性的で面白い。ドラマを見てみたいと思った。			
	２巻	100P (40分)		2011/06/28 16:09:34
竜馬 ☆☆☆☆☆	日本語の成り立ちについて勉強になりました。 ひらがなは沢山あるらしい。			
	1-100	100P (30分)		2011/06/27 15:13:37
ジョイトイ ☆☆☆☆	面白い！日本人では絶対言わない、しないことを真面目にやってしまうところがかわいいw 絵が妙にその国の人の雰囲気をつかんでいてすごい。			
	全部	100P (30分)		2011/06/26 16:12:14
モノペーデ ☆☆	僕の知らない日本語がたくさん。外国人からの視点だからこそ出てくる発想に口が開いてしまう。 ただなぜかカラーでなくなった瞬間に読み進める気がなくなってしまった。			

	全部	100P (30分)		2011/06/21 12:48:00

スティアーノ ☆☆☆	ドラマ見ておけばよかったと若干後悔。マンガの面白さもさることながら、凪子先生の生徒への愛情と真面目さが素晴らしいと思った！			
	全部	100P (60分)		2011/06/21 12:47:40

Hachi ☆☆☆☆☆	読みやすいしおもしろいしためになる。自分がこんなにも日本語を知らなかったのかと改めて考えさせられる本。確かに外国人の友達に日本語の文法を聞かれて、ほとんどなにも答えられなかったなぁ。			
	全部	100P (60分)		2011/06/20 23:44:56

まいまい ☆☆☆	ぱらぱら読みしちゃった。 読み始めてから、仲里依紗主演のドラマになっていたことに気付いた。 なかなか面白い。疲れているときに読むと少し笑えていいと思う！			
	２巻	100P (30分)		2011/06/17 22:19:58

ito ☆☆☆☆	日本語テストが、当然のようにわからなかった。 立ち読みポイントにあげたテスト、やってみてください。 わかりませんでした。			
	1巻	100P (60分)	46	2011/06/16 15:49:17

しさん ☆☆☆☆	作者のセンス抜群。先生の鏡！よ！よお！ 面白かった。さーて、読みかえそ。			
	1-100	100P (60分)		2011/06/16 12:20:09

kasey ☆☆☆☆	当然のように使ってる日本語が、外国人からすると疑問に思うところがたくさんあるのが新鮮でした。			
	１巻	100P (60分)		2011/06/13 18:17:14

たたみ ☆☆☆☆☆	バツが悪いの対義語は？ マルが良い			
	1巻	100P (15分)		2011/06/09 15:02:28

QB ☆☆☆☆	面白い、そしてためになる個所もいろいろとあって勉強になる。			
	1巻	100P (30分)	全部	2011/06/07 16:51:02

shonanboy ☆☆☆	日本語を毎日使っているけど、意外と知らない日本語のルーツ。 特に驚いたのが、外国の方の忍者への知識欲(笑) 半蔵門に伊賀忍者の組頭「服部半蔵」のお墓があるなんて知らなかったorz そんな、日本人が無意識的に感じている日常の日本に理由をひもづける面白い本でした。			
	2巻 全て	100P (60分)		2011/06/06 09:51:35

Nori ☆☆☆☆	おもしろい。			
	１全て	100P (20分)		2011/06/01 16:16:49

lack ☆☆☆☆	普段使っている日本語って外から見ると、結構不思議なことだらけなんだなと感じた。 そして、自分が日常使っている会話なんて、文法的にも意味的にも間違いだらけなのではないかと、不安になった。			
	1-100	100P (30分)		2011/05/31 15:34:19

tennismagician ☆☆☆☆	読みやすいです。 外国人はとても日本人では見えないであろう視点で日本語を見てしまうようです。			
	1-100	100P (30分)		2011/05/29 21:29:55

プンプン ☆☆☆☆	シカトの語源に驚きました。 面白く読めて驚かされることも多いいい本だと思います。			
	一巻	100P (30分)	特にないです。	2011/05/25 21:36:41

きんこ ☆☆☆	何気ない言葉の一つ一つに歴史があって、とてもおもしろかった。 日本語を客観的に考えられる本！			
	全部	100P (60分)		2011/05/24 18:08:21

ア・ローブ ☆☆☆☆	日本語についての勉強をしている外国の人は、日本人よりも日本語に詳しいかもしれない。日本人である私たちがアメリカ人よりも英語の文法に強いように。 もしもここにあることを尋ねられたら答えられるか 日本語の難しさともっと勉強しなきゃいけないなということを漫画なのに考えさせられます。 笑えるけど笑ってられない			
	全部	100P (40分)	日本語テストのページ	2011/05/23 10:31:52

ジャック ☆☆☆☆☆	単なる漫画ではありません、日本語について考えさせられました。 普段何気なく使った言葉なのに、深いな～と思いました。			
	2巻	100P (60分)		2011/05/22 11:30:36

オクリバントの鬼 ☆	笑えなかった。			
	２巻全部	100P (20分)		2011/05/20 21:31:14

redbull ☆☆☆☆☆	けっこうふむふむと感心してしまう内容が多いです。日本語はいとおかしです			
	2巻	100P (50分)	134-137	2011/05/19 16:00:02

セシウムっぽいなにか ☆☆☆☆	日本語能力試験地味に難しいだろこれ・・・．友達と一緒に盛り上がった． 特に敬語とか難しい．何でも文化庁のホームページで『敬語の指針』なるものが読めるらしい．是非とも目を通しておこうと思う．			
	全部	143P (60分)	問題の所	2011/05/18 00:58:26

aira ☆☆☆☆	日本人も知らない日本語の語源，濁点・半濁点の誕生，日本語テスト，日本語教師の仕事など興味深いトピックが並んでいます。外国人だからこそ気づく日本語の疑問っていろいろあるんだろうな。単なる遊びの漫画ではありません。息抜きにもいいですよ。 「畳化」のコーナーが特におもしろかった。			
	２の全部	100P (35分)	１０６～１１３	2011/05/16 19:36:25

masa ☆☆☆☆	普段自分たちが何気なく使っている日本語であるが、いざしっかりと考えてみると答えられないことが多々あった。 たまにはこういう本を読むのもいいですね。			
	全部	100P (30分)		2011/05/12 17:48:05

ma-yu315 ☆☆☆☆☆	ドラマを先に見ていたので、内容としては特に新しい発見なし。 ただ、外国の人のほうが日本語についてよく考えているんだなーと感心させられる。			
	全部	100P (30分)	特になし	2011/05/11 17:47:26

金次郎 ☆☆☆	ダーリンは外国人みたいな切り口。こういうの好き。			
	全部	100P (65分)		2011/05/11 15:35:17

ARI ☆☆☆☆	日本語の知らない部分に気づけた気がします。 知られざる仮名の過去（第5章）、 そうだったんだ！ 日本語（第7章）が衝撃でした。 漫画なのでスラスラ読めて楽しかったです。			
	1巻全部	100P (60分)	第5章、第7章	2011/05/09 18:34:41

りさ ☆☆☆☆	外国人が間違って使う日本語はギャグみたいで面白い。 でも、逆に日本人も外国語を話すときにギャグみたいなことを言ってしまってるのでは？？？ 外国人で間違ってしまうのは仕方がないとも考えられるが、日本人の私は間違った日本語を話さないようにしたいとも思わせられた。			
	1－138（1巻）	138P (40分)	22－25、134－137	2011/05/07 15:01:51

ジョン ☆☆☆	日本人のバイト店員がよく言う 「ご注文の方以上でよろしかったでしょうか」 「こちら～になります」 「お会計、～円からお預かりします」 は、ちゃんと言って欲しいと思います。 敬語は僕もよくわかっていません。勉強しないと・・・			
	1巻全部	100P (30分)		2011/05/07 14:02:35

ほたー ☆☆☆☆☆	デフォルメされた漫画で楽しいので一気に読めますが、 結構読み応えのある内容もちらほら。 日本語の本じたい好きで、全体的に興味深かったですが 中でも合略仮名（古いひらがな）の部分が面白かったです。			
	1巻 1-139	100P (60分)	66	2011/05/06 12:24:08

	ちょっと笑いが起きるくらい面白かったです。			

bob ☆☆☆	しかし、そんな僕も、日本語が苦手です。特に敬語がわかりません（;;） ちなみに最近、関西から東京に来て、標準語に過剰反応してしまいます笑			
	１巻 全部	139P (30分)	第3章	2011/05/03 16:43:10

hana-celeb ☆☆☆	新しい発見を期待して読むよりは、流して読んで楽しむ方が良いかも。 四六時中のネタは初発見だった。			
	2巻	100P (30分)	畳化	2011/05/03 15:54:39

マキちゃん ☆☆☆☆	日本人が知らない日本語って意外と多いんですね でも結局日常じゃあまり必要ないからこそ知らないで済むわけで、反対に日本人が学んでる英語も結構使わないこと習ってるんじゃないかと不安… 例えば海外言って英語話したらこの漫画の留学生の日本語みたいに向こうの人は聞こえるのかなとまあ話せないからいいんですけど			
	１巻	100P (40分)		2011/05/03 02:13:43

cibot ☆☆	漫画なので読みやすいが、正直あまり好みではない。 日本語の文法は難しいのだなあと改めて思った。			
	１全部	100P (30分)	各日本語テスト	2011/04/29 20:36:19

jun ☆☆☆☆	普段当たり前に使っている日本語を改めて考えさせられる本でした。			
	1-140	140P (60分)	20	2011/04/29 17:56:13

そーた ☆☆☆☆☆	外国人就学生がおかしてしまうミスがとっても面白い。 日本語学校の先生て、こんな笑いの絶えない仕事をしてるんだ！と羨ましくも思った。 楽しいだけじゃなくて、もちろん、正確な日本語、日本語の歴史や、使い分け方の違いも理解してなければいけないし、いろんな表現がある日本語を就学生に教えるのは大変だろうなとも感じた。 この本を読んで、日本語学校の先生を尊敬した。			
	１．2全部	254P (120分)	1のほうがお勧め	2011/04/28 21:20:47

NE ☆☆☆☆	日本人が外国人に対して何かを疑問に思うってことは、その逆もまた成立するってこと。そのことがよくわかる。あと、外国人は失敗気にしないなぁって思う。 どの国の人も同じで、ほかの国のことなんて知らない。いい意味でも悪い意味でも日本人だけ特別じゃないことを再認識。 あまり、こういう見方はしないかな？			
	2全部	100P (60分)	全体をさらっと	2011/04/28 20:09:09

afob14 ☆☆☆☆	本の題名の通り！ 絵のタッチもいい感じの、面白い息抜き本。 みなさん、「シカト」の語源知ってますか？			
	1－100	100P (20分)		2011/04/28 16:35:17

がぶりんぐ ☆☆☆☆	息抜きな本。 真面目に読書したい人は、違和感を覚えるかも。 本を読むのが苦手な人、一時流行った日本語力を確認したい人、 趣向を変えてみたい人向け。 極端にいえば、言語学や文化学の初歩的内容ですが、 似たような展開、推測のつく展開が多いので ざっと読むだけでも十分かも? ですが、このような話題は、漫画とクイズテストみたいな形だからなじみやすくよいのかもしれません。 （本書が全編文字文学だったら逆に読みづらいような…）			
	１・２巻全部	100P (120分)		2011/04/27 08:49:26

なかむー ☆☆☆☆☆	日本語テスト全滅だった マンガですらすら読めた。			
	1部 36-75	40P (15分)	46	2011/04/26 18:19:19

チョコミント ☆☆☆	マンガなのでゆるーく読めます。 文化の違いをたくさん知ることができます。 いろいろなエピソードが面白おかしく描かれていて、うまくまとまっているのですが、お勧めするほどではないです。			
	全部	100P (60分)	2巻の畳化のページ	2011/04/25 19:38:53

犬 ☆☆☆	思っていた以上に砕けた感じのマンガ。 だから読むのはすごく楽。 けど面白いかって言われると決してそうでもない。 良かったのは、合間にある日本語検定試験と、異国文化がなんとなくわかる所。			
	全部	100P (60分)		2011/04/21 16:20:37

alpaca ☆☆☆	漫画だしさらっと。 日本人の知らないって言っても、意味の分からない語彙はなかった気が。 外国人から見た日本はこんなにガラパゴス化してるんだよ！ みたいなのを見て日本人が楽しむ本。 お金出して読む気にはならないレベル。			
	2(全部)	100P (30分)	畳化ページ	2011/04/19 16:43:15

McQueen ☆☆☆☆☆	マンガなので普段本を読まない人でも難なく読めます。 授業に関係なく読みたいと思えるほど面白いです。			
	全部	100P (30分)		2011/04/19 00:29:54

Ohayo-usagi ☆☆☆☆☆	日本文化を学ぶ留学生の集う日本語学校でのエピソードを、 漫画形式でコミカルに紹介。 日本語を真剣に学ぶ彼らの質問から、僕らが当たり前に使って いる母国語が持つルーツや意外な意味など、面白いエピソード が沢山でてくる。 丁寧語が芸者の言葉だったとは、鮭が中国ではフグという意味だったとは。 いつもなら素通りする我らが日本語の前でちょっと立ち止まって、			

	明日使えるムダ知識をいいとこ取り。 この読みやすさが◎。			
	全部	100P (40分)	92-99	2011/04/18 18:51:21

12crew ☆☆☆☆	漫画なのでさらっと読める カタカナは外来語のために作られたのではないらしい			
	1 .8-130 2.40-80	160P (30分)	70-72	2011/04/12 15:03:29

TOPへ

アイデアのちから

著者名	チップ・ハース＆ダン・ハース	発行年	2008年
出版社名	日経BP社	ページ数	342ページ
値段	1,600円	ISBN	978-4822246884
コメント	なんて、やる気の感じられないタイトル。よっぽど内容に自信があるのかしらん。 単純明快、意外性、具体的、信頼性、感情に訴える、物語性、ぜんぶで六つですよ、みなさん、覚えましたか？ Simple Unexpected Concrete Credible Emotional Story——頭文字をつなげると、ほうら。 いや、覚えるほどのこともないあたりまえの要素。でも、これでもかと挙げられる事例のおもしろさに、ついつい読みふけってしまいます。 153ページ「茶色い目、青い目」の実践例が心にしみました。 なんで数学の勉強しなくちゃならないの、と塾で生徒に訊かれても困らないようになりたければ260ページへGO！		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
WILS ☆☆☆☆	聞くだけなら簡単だが実際にやるのは難しい。 研究のスライドに応用したい。			
	序章	37P (50分)	25-28	2011/07/12 13:02:21
BananaLC ☆☆☆☆	代数の必要性の説明の仕方、いただきます！			
	261-265	5P (30分)	261-265	2011/06/28 11:31:58
shonanboy ☆☆☆☆	流し読みしました！ みんな誰かに何かを伝えるときには、大きい小さいに限らずアイディアの原則は必ず使ってるんじゃないかな。それを上手く抽象化して、分かりやすく事例を取り上げている。 原則という一般解から、具体案へのパスも存在すると思うので、是非とも使ってみたいと思います。			
	全部	357P (120分)		2011/06/21 11:23:50
	序章を読めば最低限の内容を把握できる。序章自体が“ＳＵＣＣＥＳｓ”の実例になっていると思う。 具体例が豊富なので飽きずに読める。この本で紹介されているいくつかのアイディア，読んでから８時間たった今でも確かに覚えている。たぶん明日になっても覚えている。 「アイデアを発見するのが得意な人は、創造が得意な人に必ず勝てる」，とのこと。			

aira ☆☆☆☆	授業のいい復習になりました。			
	全部	357P (170分)	２５～２９，１６６～１７３，１９５～２０９，３２７～３２９	2011/06/15 23:21:11

tennismagician ☆☆☆☆	序章の腎臓の話にはびっくり。 「記憶に焼きつくアイデアをどう考えるか」ということの六原則である、授業でも扱った「succes」に関しての本です。 残念ながら僕の記憶には焼き付いていませんでした。 皆さんの記憶には焼き付いているでしょうか？			
	1-37	37P (30分)		2011/06/12 15:57:16

tamiko ☆☆☆	この本を読むと、自分にもできそうな気もするし、できなさそうな気もした！ 途中までしか読めなかったが、面白かった。 つまみ食いも平気な一冊なので、ちょこっと読んでみてもいいと思います。			
	1-88	88P (60分)		2011/06/07 12:35:26

りさ ☆☆☆	まず最初の感想は文字数が多く漢字も多い。私のように本を基本的に読まない人であれば、もし、自分で本を買って読む場合この本は絶対に本屋でパラパラめくって買わないだろう。でも、先生がこの授業で取り上げていたので大体の内容はわかっていたから読めたけど・・・ ”信頼性”というものはそれが真実であればあった方がいいと思うが、実際には信頼性はあらゆるものに影響され間違った方向に進んでいる場合も多々ある。たとえば、テレビである食品がダイエットにいいというと根拠が正しくなくてもみんなその商品を買ってしまいスーパーで品不足になったケースは何度もあったように・・・			
	39-135,179-224,321-349	172P (150分)	341-349	2011/05/09 08:18:43

がぶりんぐ ☆☆☆☆	読んだだけで頭良くなれた気にはなれます!!! でも実際に駆使するのは、場数を踏んで意識的に努力しないと難しそうな、皆さんご存じ「SUCCES」のお話。 授業で山室先生が取り上げられたテーマの本なので、とっつきやすいです。 事例もたくさん取り上げられ、主張が肉づけされていて英語の翻訳本としては、わりかし分かりやすいです。 （個人的に、これはちょっと恣意的じゃないかと思う事例もありましたが…） マズローのように心理学チックなお話も混ぜ込まれていて、 「Simple Unexpected Concrete Credible Emotional Story」 の主張は、興味深く一理あると思います。 終章だけ眺めて「ふーん」程度から興味が沸いたら、個別に突っ込んでいく形はいかがでしょう? ただ、主張の割に日本語版のタイトルが若干「SUCCES」の主張にそくしていない気も… （あえて言えば「単純明快」なのでしょうか?） 読み終わったら、みんなでタイトルを提案してみるのも面白いかも!? （私の文章もどれかに即しているとは言えないので、身も蓋もない意見ですね…。 最初に言ったように頭良くなった気にはなれるんですけど。）			
	8-349（全部）	342P (270分)	321-349（終章）	2011/05/03 09:28:43

ジャック	succesの「U」の部分を読んでみました。 ユニークなアイディアが人に与えるインパクトはすごく伝えてきました。			

☆☆☆☆☆	88-120	32P (45分)		2011/05/02 09:27:58

QB ☆☆☆☆	授業でもやったSUCCESが章ごとに、具体的な事例を交えて紹介されています。 本書ではSUCCESだけでなく、アイディアを伝えづらくさせる『知の呪縛』という重要な事柄にも言及しており、何をしてはいけないかというガイドも与えてくれると思います			
	1-183,322-357	218P (240分)		2011/05/01 19:36:48

ア・ローブ ☆☆☆	目次から気になったところを選んで読む感じで。 私が読んだのは感情に訴える部分であるが「数学が何の役に立つのか」に対する回答が最高だった。			
	8〜17,226〜265	48P (60分)		2011/04/26 17:05:43

ma-yu315 ☆☆☆☆	以前、こういう類のビジネス本を読んでいたので内容的には新しい発見はなかったように感じる。 しかし、身近な例を題材にしていうるので、ガチのロジカルシンキングやフレームワークの本よりは読みやすくわかりやすい。 中でも勝間和代さんの解説文（350－357ページ）で本書のフレームワークを用いて、なぜ自分の書いた本が売れたかを分析しているところは読む価値があると思う。			
	8-16ページ、40-67ページ、93-120ページ、138-156ページ、180-202ページ、226-244ページ、350-357ページ	128P (90分)	350－357ページ	2011/04/21 15:24:52

ざっく ☆☆	たぶん内容は興味深いのだが、文章の書き方（翻訳の仕方？）がイマイチだった。アイディアの実例を常に遠回しに説明しようとしている印象を受け、読みにくかった。			
	1-135	135P (150分)		2011/04/18 14:33:53

TOPへ

イシューからはじめよ

著者名	安宅和人	発行年	2011年
出版社名	英治出版	ページ数	243ページ
値段	1,800円	ISBN	978-4862760852
コメント	読みやすい。 研究や仕事を進めるツボが、手際よく開示されています。 要は、がむしゃらにがんばってもダメで、ポイントを押さえてからエネルギーを投入しようね、という、まあごくごくあたりまえの、でもそうやすやすとは実践できないアドバイスがキモです。 論点の可視化のテクニックなどは、企業えらびやエントリーシート、グループディスカッションに即応用可能でしょう。 読み終えると「できる人」に一歩近づけた気がします、たぶん。カンチガイかもしれないけれど、そんなふうに自分に元気玉をプレゼントする日をつくることもたいせつ。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
savon ☆☆☆☆	「悩む」と「考える」の違いを意識する。つまり、答えが出てくることに集中する。			
	1-78	78P (30分)		2011/07/10 14:58:05
MagicKittyGuy ☆☆☆☆	教授から投げられる日々の雑(ryのなかでワナワナとしながら研究している私のような人にオススメ．冷静になれます．読みやすい．			
	全部	243P (180分)		2011/07/07 16:10:46
kasey ☆☆☆☆	本書では、イシューをどう見極めるか、すなわちそもそもその問題がイシューになるのかどうかの見極めを重視していた。とても参考になった。			
	全部	243P (120分)		2011/06/28 22:24:45
ミツヤサイダー ☆	当たり前の内容。 その問題が「実行可能かどうか(feasible or infeasible)」、「有意差を検定可能かどうか(same variance or not)」など普通調べるし、知ってさえいれば調べるのに迷わない。 「自分の時間にはコストが発生している」感覚が備われば、学生も労せず習得できるTipsだろう。 他にもいくつか「答えありきではない」など、気に留まるような内容があったが、something new, something specialは見あたらなかった。 期待して表紙をめくっただけに残念。			
	1-243	243P (60分)	なし	2011/06/28 19:51:16

BananaLC ☆☆☆☆☆	よかった！当たり前のことを指摘してる分、いかにそれらを実践できてないかを痛感した。研究、仕事、なんでも役に立ちそう！			
	全部	243P (360分)		2011/06/28 11:25:09

たたみ ☆☆☆	最初はその新たな概念・手法に驚き、感激する。ていうか、イシューから考えるって、これみんながやれれば世界が変わるよ！ でも、一般人にはやっぱりできないんだよね。言ってる内容はすごいんだ。だけど実践できなきゃ意味ない。			
	1-100	100P (15分)	5ページ	2011/06/21 10:17:09

しさん ☆☆☆☆☆	いい本は、眼が開かれる。ワクワク、ドキドキする。はやく先が読みたくなる。こういう本に出会えるから読書はやめられない。 「イシューからはじめよ」そういう本です。 研究してる大学院生、ビジネスマンになりたい人、手に取ってください。 ///////読み方注意が必要だと思いました/////// ｐ99まで読み進めたら、ｐ237の「おわりに」を先に読んだ方が本の良さ、筆者の良さを味わえるのではないかと思います。 「経験しないとわからない」これを筆者はわかっています。 この先は「経験」が必要な内容だなと、正直思いました。 何度も「回転」させる本だと思いました。			
	1-243	243P (160分)	1-99,237-241	2011/06/17 10:12:56

jun ☆☆☆☆	問題をどれだけ精度高く解決するのではなく、問題自体のレベルを上げることが一番重要であることを学んだ。 内容は後半になると結構ヘビー。。			
	1-100	100P (40分)		2011/06/14 18:21:57

varen ☆☆☆☆	何か１つの問題を考える際に最も必要なことは、その問題の本質をハッキリ見極めること。意外と見落としがちなことを明確にできたことは大きな収穫でした。肝に銘じたいと思います。			
	1-100	100P (65分)		2011/06/02 17:25:11

なかむー ☆☆☆☆	最後だけ読んでみた .....わからん(´・ω・`)			
	203-235	32P (15分)		2011/06/02 17:10:26

aira ☆☆☆☆	「あー，なるほど，そうなんだ」と思ってもなかなか実践できないものだから，この手の本はよく売れる。 著者は研究者だったこともあって，なかなかためになる。安易なハウツーでは研究はできないよね。他の本を求めなくてもいいように，少しでもこの本を活用できたらいいな，と思った。			
	全部	243P (65分)	５７～７４，１８６～２３１	2011/06/02 10:28:47

ito ☆☆☆	悩んでいては進まない。 これを常に意識して行動するべきだと学んだ。 目的を明らかにするのは怖いこともあるけど、まずやるべき作業なのだと改めて思った。			
	1-99	99P (70分)		2011/05/31 12:37:44

スティアーノ ☆☆☆	本の厚さから心が折れそうになるが、50ページくらいまでは面白い。研究に対して自分がいかに非効率的で、まだ改善の余地があるんじゃないかと勇気をもらえる。「悩むより考えろ」は良いと思った。具体的な方法が使えるかどうかは微妙。			
	1-137	137P (80分)		2011/05/23 19:22:48

shonanboy ☆☆☆☆☆	表紙の「人生は何かを成し遂げるためにはあまりにも短い」というキャッチフレーズに惹かれて手に取りました。 読んでみたら、なんと面白い内容か！論文を書くときや団体で何かを解決しなければならないとき、おそらくイシューが明確でないということが多々あります。根本的で基本的な考えなんですけど、コレができてないことが物凄く多い。そして、イシューを明確にすることで解決していくべきストーリーや手法が明らかになるさまを見ると、しっかり自分に吸収せねば！と考えさせられました。 今年に入って一番興味深い本。 是非ともお試しアレ！！			
	1-243	243P (180分)		2011/05/23 11:39:22

hana-celeb ☆☆☆☆	へろへろな状態で読むより、ちょっとモチベーションが上がってきてるときに読むと良いと思う。 全部を実行することは難しいので、本の中から少しずつ共感するところを拾って、増やしていけたら力になるのでは。 最近、個人的にバリューについて思うところがあったので、バリューの本質についての部分が役に立った。			
	1-100	100P (100分)	25	2011/05/17 11:09:30

ma-yu315 ☆☆☆☆	かなり読みやすい。 読みやすい理由は筆者が理系で、イシューの題材を研究生活を例に出しているところにあると思う。 特に第一章のイシューを見極めるために必要なイシューの条件のところは研究課題を模索している人には読んでもらいたい。			
	全部	243P (120分)	45－46ページ	2011/05/13 17:18:48

WILS ☆☆☆☆	最近悩んでおることがズバリと書かれており、とてもためになる本でした。 ただ、書いてある内容全てをいきなり実践するのは非常に難しそう。 一つずつ実践してその都度読み直したい。			
	1-100	100P (60分)	56	2011/05/10 12:33:48

カレーの妖精 ☆☆☆☆	シンプルに考えることほど難しい。 本質を見極める力はそう簡単に身につくものではないでしょう。			

	21-99ページ	79P (45分)	25ページ	2011/04/27 09:54:36

トム ☆☆☆	時間がなかったので最初の方だけ読んだ。知的生産はただ時間をかけてやればよいものではなく、イシューを見極めて価値あるアウトプットを生み出すものだという考えは、研究を進めていく際に有用だと感じた。ただそれを実行するのはやはり難しいと思う。			
	21-86	65P (30分)		2011/04/26 10:47:01

afob14 ☆☆☆	面白そうなところを読んでみました。 この手の本は難しいですね。でも面白い内容でした。 30ページくらいしか読んでませんが、普段から、人はなにかを考えるけれど、それについて考えること自体が必要なのかを考える。。みたいな感じでしたよん			
	45-74	30P (20分)		2011/04/19 19:20:43

tennismagician ☆☆	いざ実用してみようとしてもなかなかできるようになることではないかと感じ、途中で読むのを中断しました。 科学に関する具体例は参考になった。			
	1-137,140,178,202	140P (90分)	名言のとこ	2011/04/18 11:28:54

ジョイトイ ☆☆☆☆	知的生産に関するの本の中でもよくまとまっている本だと思う。論文を書く我々は一読の価値ありかと。問題設定から解決までの体系的な流れと、その際の心構えやコツが沢山のっているのが良い。			
	1-243ページ	243P (150分)		2011/04/18 02:54:18

cibot ☆☆☆	おもしろそうなとこはじっくり、そうでないところはざっくり読んでみました。最近同じような類の本を読んだのでそれと比較すると、この本はとっつきやすいという印象を受けました。それに社会人だけでなく、研究者の人の視点もいくつかあったので東工大の人にはより身近な気がしました。 思考法などは、P238に書かれているように多くの経験をしなくては、実感としてほんとに理解できないと思います。 なので、また時間が経ってから読み直し、本書で書かれていることを理解したいと思いました。 最後に、時折出てくる「偉人たちの言葉」がとても良いと思いました。			
	1-243ページ	243P (120分)	44ページ	2011/04/16 22:54:30

TOPへ

絶対ブレない「軸」のつくり方

著者名	南 壮一郎	発行年	2010年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	234ページ
値段	1,429円	ISBN	978-4478015087
コメント	講演聞いて憧れた！ 2010後期受講生さんの熱いご希望にお応えして。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
金次郎 ☆☆☆	ザ・自己啓発本。好きな人にはお勧め。 自己分析の大切さを経験を通じて語っている。			
	全部	225P (80分)		2011/07/19 21:05:28
がぶりんぐ ☆☆☆☆	南氏の経験と自論が、うまく組み合わされているストーリー。 感想については、いろいろあると思いますが、 どことなく前向きにさせてくれる本ではあります。 モチベあげに向いていますね。 ただ南氏の場合本を読むよりも、 彼の話をまさに Face to Face で議論する方が 向いているような気もします。			
	161-233	73P (40分)		2011/07/12 11:09:48
WILS ☆☆☆	自分の夢をかなえた作者のサクセスストーリー、といった印象。 作者がしたいことを成し遂げたといった意味では尊敬するが、ぶれない軸とはあまり関係ない気が・・・			
	1-66	66P (60分)	63-65	2011/07/05 16:03:18
きんこ ☆☆☆	パラ読みした。 目次を読むだけで結構分かる。 欲望のままに、怖がらないこと。それが重要だ。			
	全部	233P (20分)		2011/07/05 14:15:08

マキちゃん ☆☆☆☆	時間もないので目次をざっと見た後コミュニケーション力を底上げする唯一の方法のところを読んでみた。 タバコ部屋の話も幹事の話も納得出来る話だった。 他のところも時間があれば読んでみたい。			
	168-173	6P (2分)		2011/06/28 18:36:54

しさん ☆☆☆☆	もっと掘り下げてほしかった。 就活前に読んどくのはいいけど 実行するのは難しいと思う。（できる人なら読む必要ないし） 「有言実行」は自分も大好きな言葉です。			
	1-234	234P (80分)	全部	2011/06/23 17:09:42

たたみ ☆☆	最初は楽天イーグルス創業メンバーになるまでの過程。そのあとはひたすらやりたいことをやれ、言葉に出して、行動しろ を繰り返す。乱読向きといえばそうか。でも流しながら全部読んじゃった。 オッケー、まずやりたいことを書き出す気力すらない場合はどうしたらいいんだい？			
	全部	230P (60分)	いろいろあるのでなんとも	2011/06/21 11:10:09

BananaLC ☆☆☆☆☆	就活前に読んで本当によかったです。アツい...!!!			
	全部	234P (360分)		2011/06/20 19:17:41

tennismagician ☆	タイトルに惹かれて借りてみたが、作者の自慢話がほとんどであり、あまり得られることはない本だと思う。			
	67-224	158P (30分)		2011/06/17 13:58:15

ROZE ☆☆☆	合わなかったから投げてしまった			
	10-24	15P (3分)		2011/06/13 18:41:58

aira ☆☆	繰り返しが多いので，ところどころにある「『できない』という思い込みを打ち破る１０の言葉」と第５章を読めば十分だと思う。 南さんの行動力はやはり人並みではない。真似できるところを真似すれば，得られるものはあるだろう。 南さんの家庭環境や海外経験が彼の人生に大きな影響を及ぼしていると思う。人生ドラマとしてはおもしろいが，本全体としてはあまり引き込まれなかった。			
	全部	239P (75分)	第５章	2011/06/11 14:32:49

shonanboy ☆☆☆	本の大きなテーマとなる「絶対にぶれない「軸」のつくり方」というのは、 　1000コやりたいことを書きだす 　3つに集約する といったことだと解釈しました。 本を読み進めることで、著者である南壮一郎氏は物凄く行動力がある方だと感じます。ただ、本当に素晴らし方だと思いましたが、自分にはヒットしなかったです。			

	全部	234P (90分)		2011/06/11 12:57:37

Nori ☆☆☆☆	できない理由を考えてしまう。目標を見失ってしまった。 そんなときに、この本に書かれていることを思い出せれば、前に進めるのだろう。 人間は弱い。まず、それを意識すること。そして、弱さを克服できる対策を実行すること。それが、おそらく目標達成への最短ルートである。ただ、そういうことが分かっていてもできなかったりもする。そんなときに、この本に書かれていることを思い出す。そんなことをしているうちに目標を達成することができ、充実した人生となるのかもしれない。			
	全て	234P (120分)	第４章	2011/06/09 10:27:02

チョコミント ☆☆☆☆	自分の夢に向かって行動を起こすためのきっかけとなるようなヒントがたくさんありました。 最初の一歩を踏み出すための後押しをしてくれる本です。 ちなみに後半は前半の内容の繰り返しが多かったので、さらっと読み飛ばしてもいいかと。			
	全部	234P (100分)		2011/06/07 11:13:41

のしし ☆☆☆	南さんはすごい人なんだろうが，ちょっと私自身とかけ離れてしまっているような気がしました。ですが，やりたいことを1000個書き出せ!!!＆自分の欲に素直になろうという言葉に心打たれました。最近少し将来に対して不安があったので，参考にさせてもらいました。1000個は書きませんでしたが，自分を見つめ直せました。			
	1-99	99P (100分)	9、76-92	2011/06/06 21:47:07

トム ☆☆☆	南さんはものすごい行動力の持ち主だと感じた。自分でまずアクションを起こすことの大切さを再認識させられた。			
	68-133	65P (40分)		2011/06/06 16:04:02

晏子_JP ☆☆☆	どうでもよかったので流し読み。 「軸」とやらがブレるのはそれが本気でないからにすぎない。 やりたいことを1000個挙げるとあったが、自分の場合は半分近くが「死にてぇ」「寝たい」で埋まる気がする。			
	全部	234P (30分)		2011/06/04 18:07:18

スティアーノ ☆☆☆	なせばなる。そんな言葉がものすごく似合う人だった。半分くらいは、自叙伝的ないようだった。 役に立ちそうな方法論とかはないけど、元気がでる。心で感じる本だと思った。			
	1-183	183P (80分)		2011/05/30 15:13:14

そーた ☆☆	とても行動力がある人だなと思った。参考になることもいくつかあった。 70%のゴールを目指そう。とか、手紙を書いてとりあえず行動してみようとか。 前半の、楽天の球団立ち上げの話は全然面白くなかった。苦労が全然具体的じゃなくて。それを期待して読んだのに。 後半は、こてこての自己啓発本。 同じことが何回も書かれていたので、途中から速読の練習として使いました。			
	全部	234P (90分)		2011/05/30 13:37:22

	自分の夢のためとはいえ大手金融機関を何の当てもない状態にも関わらず辞め、スポーツ関係の仕

McQueen ☆☆☆☆	事を追い求める筆者の行動力には感心させられる。			
	1-65	65P (50分)		2011/05/27 16:36:21

ジョイトイ ☆☆☆☆	著者のバイタリティーに圧倒される。その根源となる考え方や細かいテクニックまで書いてあって、読みやすい。 なんかだるいなー、と感じた時に軽く読めばやる気がでます。 精神的なカンフル剤的な読み物として持っててもいいかも。			
	1-234	234P (120分)		2011/05/24 12:50:00

ア・ローブ ☆☆☆	一つ一つの項目が短く区切られていて、重要なところが太字になっているので非常に読みやすい 書いていることは「そうだよな」と思うような当たり前のこと。でもそれがまとめられているので、重要なことの確認ができ、背中を押してくれるような一冊			
	68-133	65P (40分)		2011/05/24 09:20:21

cibot ☆☆☆☆☆	経歴を見るとコネなし実績なしと言っていいかは疑問である。 それはさておき、南さんの行動力がすごい。 自分が何か行動を起こそうか、それともやめようか、迷った時にこの本をまた読みたい。 そしたら前向きに検討できるような気がする。			
	1-234ページ	234P (200分)		2011/05/22 17:24:29

Hachi ☆☆☆☆☆	自分の夢を追いかけてひたすら頑張り続ける著者の自伝のような本。読んでるうちに体が熱くなってモチベーションが上がってくる。 特に、とりあえず挑戦してから試行錯誤を重ねていく著者のスタイルは非常に勉強になるところ。 何も考えずに突っ走るのはよくないが、（著者も少し反省している点でもあるが）やるべきことを決めたら素早く取り掛かり、それを達成する突破力はぜひ見習いたい。			
	全部	234P (120分)		2011/05/19 22:35:03

tako ☆☆☆☆☆	自分の夢を突き通すことを難しいと思って諦めないことが大切であることがわかった。 自分がどうして大学に来たか、もう一度考えなおして作者のようにやりたいことができるようにいろいろ準備していこうと思った。			
	1-230	230P (120分)		2011/05/16 20:00:34

ラモス ☆☆☆	今まで何気なく考えていた物事をつきつめると、この本の内容に集約するように感じた。 コミュニケーション力を上げるために、面倒くさいことを引き受けるという助言は、面倒くさがりな私にとって、それをあらためる良い助言になった。			
	1-230	230P (80分)	168-170	2011/05/12 16:24:41

ほたー ☆☆☆	著者の経歴として、独立後、異国の地でコネもツテもなく・・・とあるけれど、 自身は海外育ちのネイティブで、外資証券勤務経験の有るエリートサラリーマン。 成功体験を得たからこそわかるような、なんというか 大成するための重要なエッセンスは多々あるかもしれないけれど、 そういう内容の本ならば正直いくらでもあるように思うし、 この本だけが、特別読みやすいとか面白いとか、一読の価値あり、 と思わせる内容かというと、、若干疑問でした。 前半もあくまで「成功」体験記であるし、 全体的に他の自己啓発書を読むのと大差ない気がします。			

	文章として読みやすい、また「考えるきっかけ」となる良キーワードは多少なり 記載してくださっていたので、目を通せてよかったとは思います。 講演を聴くことができていればまた違った印象だったかもしれません。			
	1-224	224P (70分)	目次、144、208~214	2011/05/09 10:51:29

kasey ☆☆☆☆☆	主体性と積極性は大事だと痛感した。			
	全部	234P (180分)		2011/05/08 15:54:40

bob ☆☆☆☆	夢を達成するための、行動力が素晴らしかった。 今の行動力が無い日本人(僕も含む)に、ピッタリな本です。 いつか、何かやりたい事があれば、やってみようと思う。 人生変わるかな			
	全部	230P (150分)	136～140	2011/05/08 00:41:17

りさ ☆☆☆☆☆	夢を実現すためには何をすべきかということが分かります。夢をあきらめてしまった経験のある人はぜひ読むべきだと思います。私自身もすぐにあきらめがちなタイプなのであてはまる内容が多く、非常に刺激をもらいました。			
	67-160	94P (90分)	92,99,107,114,123,129,133	2011/04/25 14:45:44

ざっく ☆☆☆☆☆	「メジャーリーグの球団のオーナーになる」という自分の夢を求めて自らアクションを起こし、それを実現していった著者のビジネスサクセスストーリー。 それほど著名ではない著者の行動が逆に親近感を覚え、自分も頑張らなければ、と触発される。 非常に読みやすく、重要な部分は文中でも太線で書かれているので、流し読みできる。 就活の前に読むと、刺激になると思います。			
	1-233	233P (240分)	2-65	2011/04/18 14:25:28

TOPへ

プレゼンテーションZen/デザイン

著者名	ガー・レイノルズ	発行年	2009年
出版社名	ピアソン・エデュケーション	ページ数	242ページ
値段	2,415円	ISBN	978-4894713284
コメント	これは効く！ ごちゃごちゃの文字と図、センスの悪いカラーリング、そんなありがち「スライデュメント」にさようなら。レイノルズ先生のワザを盗んで、プレゼン達人になろう。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
MagicKittyGuy ☆☆☆☆	ジョブズのやつよりためになった．プレゼンテーションのデザインの仕方とか，いままでめっちゃ悩んで時間ばかりかけていたので．これを読んだあとの学会では活かせなかったがなっ!!			
	15-247	232P (180分)		2011/07/20 22:35:39
スキニー・ボーイ ☆☆☆☆☆	もっと早めに出会っていれば・・・ 買います。			
	1～１００	100P (70分)		2011/07/20 21:59:53
Ohayo-usagi ☆☆☆☆	記載されてるプレゼン資料がとても美しく、かつ印象的。とても参考になる。こんなプレゼンしてみたいなぁ、と思わせる一冊。			
	全部	242P (60分)	写真のところ	2011/07/20 19:00:43
kazumura ☆☆☆	個人的にはちょい下手ぐらいのプレゼンの方がグッときます。			
	全部	242P (15分)		2011/07/20 18:34:25
NE ☆☆☆☆	プレゼンに必要な要素を学べます。			
	ざっと流し読み	100P (30分)		2011/07/19 10:54:49
varen	社会に出てから役に立つ本だと思います。 ３年後くらいに改めて読み直したいと思いました。			

☆☆☆☆☆	本棚に入れておきたい１冊です。			
	1-242	242P (140分)		2011/07/14 16:56:43

ito ☆☆☆☆	箇条書きスライドに何の意味があるのか。 箇条書きは作るのも喋るのも楽だが、そうではなく「何を伝えたいのか」しっかりと考え目標をもったプレゼンテーションを常に考える必要があると改めて感じられた。			
	1-85	85P (90分)		2011/07/05 07:52:49

ジョイトイ ☆☆☆☆	禅の心が表現の源にある。 そんなふうに感じる一冊。 禅という思想は仏教関わりの深い日本人ならば知っていそうで、実はあまり知られていない印象。 少くとも私は禅は仏教の話位にしか認識していませんでした。 しかし、その考え方は柔道や剣術、仏教と日本の伝統と深く関わっているはずで、その素晴らしい思想を戦後我々は忘れてしまっていたのではないかと思った。 皮肉にも、そのことを外国の人が気づかせてくれたようである。 自分の国の伝統を知ることは、これからの世の中で生きてゆくための有用な考え方を与えてくれるのかもしれない。			
	1-247	247P (180分)		2011/07/04 23:12:14

MRMPM ☆☆☆	プレゼンはシンプルが一番良い。というのはわかる。 でも実はそれは余白のデザイン並みに難しい。 本を読んで本当にできるようになれば苦労しないなー			
	15-247p	233P (60分)	179-199P	2011/06/27 14:59:50

tamiko ☆☆☆☆	時間がなくて、流し読みになってしまったが、 ぜひじっくり読んで、実践してみたい。 ついあれもこれもとなっていしまいがちなので、 読んだ後、どう変わるのかが気になる。			
	1-247	247P (60分)		2011/06/26 13:11:06

hana-celeb ☆☆☆☆	プレゼンする時に読みたい！ 山室先生、この授業が終わってもしいらなくなったら、鼻セレブにください＾＾			
	太字と絵と気になる部分	242P (30分)		2011/06/24 18:18:55

Hachi ☆☆☆☆	手元に一冊置いておきたい本。プレゼンのデザインが苦手な方で、今までかなり苦戦していたので、これを機にレベルアップを図りたい。 デザイン一つで同じ内容でも伝わり方が違うのは非常におもしろい。			
	適当に	100P (30分)		2011/06/20 23:41:39

ROZE ☆☆☆☆☆	前作はプレゼンそのものを劇的に変えるという本だったのに対して本作はプレゼンのい見栄えを劇的に変えるという側面からみた本であった。 個人的に前作は自分にとって好感を持てたため、本作も期待して読んでみたが、結果としては期待通りの得る物があった。ただ、別にそこをつっこまなくてもいいのではないかと思う箇所があったのも事実。 前作を読んで好感的に思えた人は本作も読んでみてはいかがでしょうか？			
	all	278P (180分)		2011/06/20 13:53:07

yoichi ☆☆☆☆	「プレゼンはシンプルに行こう！」 これがこの書籍の内容を端的に表していると思います。 肝心の内容も凄くシンプルで読みやすく、スライドのデザインからスピーチに気をつけるべきことを端的にかつ直感的に表現しています。 これを読んだら作成中のスライドを破棄したくなること必至でしょう。			
	1-270	270P (280分)		2011/06/19 17:54:50

まいまい ☆☆	パワポがうまく作れなくて困っていたので、思わず手にとってみたけど、文字の多さにげんなり。 最後のプレゼンテーション向上への道だけ読みました。 授業には使えないけど、社会に出たら参考になるかな？			
	233-271ページ	38P (20分)		2011/06/17 23:06:59

きんこ ☆☆☆☆☆	日本人は、だらだら話しがち。 外国人がスピーチがうまいのは簡潔に伝えたいことを伝えるから。 すごく勉強になった。 これから使えそう！！ しかし、「プレゼンはシンプルに」と伝えているのに文字が多くて読みにくいと思うのは私だけでしょうか。。。			
	全部	242P (60分)		2011/06/14 12:46:57

tako ☆☆☆☆	写真が多くて流すように見ていきました。 同じメッセージを伝えるのにもちょっとの違いで理解度が変わってくるなと思いました。 次にはジョブズの驚異のプレゼンを読んで、発表に強くなりたいですね			
	279	279P (60分)		2011/06/11 16:07:28

kick ☆☆☆☆☆	プレゼンテーションに関する知識・情報の宝庫と言っていい。 この一冊は常に本棚に置いておくべきであろう。 プレゼンのおもしろさがすごく伝わる。あぁ、プレゼンしたくなってきた…。			
	全部	242P (150分)	第3,6章	2011/06/08 17:55:29

ラモス ☆☆☆☆	「制約をクリエイティブな発想へと自分を追い込んでくれる有難い編集者と考えるようにしよう」という発想の展開に感銘を受けた。ベースから細部に至るプレゼンテーションのヒントが詰まっている本で、良いアイデアのストックとなった。			
	1-242	242P (40分)		2011/06/07 17:46:08

ア・ローブ ☆☆☆☆	プレゼンにおいてパワーポイントは強力なツールであるが、構成を練るときはアナログで考える方がよいというのはとても共感できた。 時間がなくてしっかりと読み切れなかったのが残念。20冊終わったらもう一度借りなおそうと思う			
	1-111	111P (180分)	57-65	2011/06/07 11:55:35

たたみ ☆☆☆☆	写真が多かったのでパラパラ眺めやすい。乱読向き。もちろんベストセラーになってるだけあって、言っていることはすごく感心できる。ジョブズの驚異のプレゼンとも内容がかぶっているあたり、プレゼンの最適化がもうほとんど終わっているような気がする。どの本もこんな感じになりそう。			
	1-279	279P (30分)	特になし	2011/06/07 10:06:43

tennismagician ☆☆☆☆☆	社会に出てから使えそう。			
	1-242	242P (90分)		2011/06/06 18:14:07

プンプン ☆☆☆☆	去年の夏ゼミで先輩が高橋メソッドで発表してたのを思い出しました。先生は面白がってましたが、やはり修論発表では使えませんね。			
	全部	248P (100分)	特にないです。	2011/06/03 16:51:32

吉田 ☆☆☆☆	タイポグラフィなるものを自分では意識したことがなかったが、プレゼンテーションの重要な一部であることを知った。それ以外にも学ぶことは多かったが、この本自体がなんとなく読みづらいと思った（笑			
	1-107, 173-273	208P (120分)	15-47	2011/06/03 10:48:47

オクリバントの鬼 ☆☆☆☆	この記事を思い出した。興味ある人はどうぞ。 １年で３回の資金調達（総額$10M）を成功させたわずか５枚のプレゼンスライド http://jp.techcrunch.com/archives/20101102365-days-10-million-3-rounds-2-companies-all-with-5-magic-slides/			
	全部	200P (40分)		2011/05/31 15:46:04

hide ☆☆☆☆	こんなパワポを学会発表で見たい！！			
	１－２５５	130P (45分)	p165のパワーポイントの「パワーポイント」	2011/05/31 12:30:15

スティアーノ ☆☆☆	個人的には、写真がバックのスライドはそんなに好みではない。だけど、１スライドに１トピックなど、これからのスライドづくりに役立ちそうなTipsがたくさんある。			
	1-100	100P (40分)		2011/05/30 15:06:59

ARI ☆☆☆	きれいな本でした。研究で使えるのは一部ですが、 社会に出てから役立ちそうな1冊。			
	デザイン全部	271P (120分)		2011/05/29 22:23:55

りさ ☆☆☆☆☆	これから学会発表をする人や就職した後にプレゼンする際にきっと役立ちます!!!パワポでよく箇条書きを使ってる人、読んだ方が良いです。内容が素晴らしくてもプレゼン力がなければ残念な結果になってしまいますよ・・・ プレゼンは持ち時間の90～95%で終わらせるのが良いらしく、授業の時だと2分だから1分50秒くらいかぁ。。。 授業目標も考え、20冊達成の本にあえてこの本を選びました。			
	115-166.204-249	98P (50分)	144-145	2011/05/26 11:13:35

shonanboy ☆☆☆	プレゼンテーションの極意を語っている本。 パッと見ただけですが、この本に書かれていることを体得出来れば、相手の印象に残るプレゼンができるとおもう。 無料で写真を手に入れられるサイトは便利で有難かったです 。http://www.istockphoto.com/			
	全部	242P (60分)		2011/05/24 12:55:40

takeshi ☆☆☆☆	プレゼンテーションの極意？が明快に示されています。 この本でも少し紹介されている、apple社CEOのスティーブジョブズのプレゼンも、youtubeで見られるので良かったらぜひ。			
	1-154	154P (60分)	147	2011/05/24 11:30:36

masa ☆☆☆☆	写真を少し見ただけでも、なんか普通のプレゼンと違うなという印象を受ける。中々学校のプレゼンでこのような方式はとれないだろうけれども、将来の参考になるとは思う。			
	全部	242P (120分)		2011/05/23 17:19:12

redbull ☆☆☆☆☆	ぱらぱら見るだけで、プレゼンで印象に残りやすい構成がイメージできると思います。とくに、箇条書きはよくないという、これまで持っていた“シンプル＝箇条書き”という思考が壊されました。でも、ここにあるようなスライドを修士論文の発表でやったらちゃんとやったのとか言われそうだなぁ			
	1-238	238P (30分)	144-145	2011/05/23 16:53:48

ssss ☆☆☆	内容は大したことない。外国人のパワポが見れるのがいい。			
	1-217	217P (30分)		2011/05/22 13:41:32

BananaLC ☆☆☆☆☆	シンプルイズベスト、スティーブジョブズも同じようなこといってたな。彼もルーツは禅だった。時代は禅かな！			
	15-273	259P (120分)	145-167	2011/05/15 16:51:45

aira ☆☆☆	普段見慣れたスライドとは明らかに違う洗練されたスライド。スライドに何でもかんでも盛り込むと確かに何が重要かわかりにくい。 本には実例が多く紹介されているので参考になる。しかし，「スライドをそのまま印刷したものを配ることは、絶対に避けるべき」らしい。デザイナーの視点を借りるという発想は今までなかったな。 ただ，この本の流れやレイアウトはどこか見づらかった。			
	全部	273P (100分)	７４～７５，２１４～２１６	2011/05/15 13:35:51

ばす ☆☆☆☆☆	プレゼンの写真を眺めてるだけでも勉強になる。 こんなプレゼンをしてみたいと思う反面、先生方がこんなプレゼン受け入れてくれるのかなあって不安も… それでも、十分参考になると思う。自分のプレゼンのどこがダメかを気づかせてくれた。			
	1-255	255P (120分)	プレゼンの写真	2011/05/10 09:49:14

	知人が借りていたのでZenもパラパラと見た上で、 デザインを読んでみました。 ヒントが全体を通してたくさん書いており、なかなか参考になる本です。 一枚のプレゼンテーションにかける準備の大切さを感じました。 ビジネスではもちろん役に立ちそうですが、 日本のアカデミック内で唐突に行うと 斬新すぎるが故に「うーん」となりそうですね…

がぶりんぐ ☆☆☆☆☆	プレゼンテーションは、文字を連ねる作家というよりも 見やすさという表現を追求した演出家といったといったところでしょうか。 デザインのヒントは「身の回りの広告、パッケージ、パンフ、看板を観察することから始まる」とのことなので、 早速今日の帰宅時にひとつ見つけてみようと思います。 とにかく、分かりやすい表現方法を、相手に『伝える』のではなく『伝わる』表現を考えるということを実践的に身に付く手がかりがいっぱいの本です! （著者のガー・レイノルズ氏は関西外大・経営学の准教授だとか、 彼のホームページには、プレゼンのみならず彼なりの講演のヒントも掲載されていました。おみそれしました!!!）			
	デザイン11-271ページ	242P (120分)	デザイン258-271	2011/05/06 18:20:13

のしし ☆☆☆☆	パラパラと見れます！！ 漠然と思うことが言葉にされてました！！ すぐに使える技が詰まっています♪			
	1-107	107P (45分)	28-35	2011/05/06 16:51:31

ざっく ☆☆☆☆	絵と見出しを見るだけでも十分内容が理解できる。 本誌の中のスライドで使われる写真がよすぎやろ！と思うが１５４ページで写真の入手法についてしっかり教えてくれている。			
	1-253	125P (60分)	写真の部分	2011/05/04 13:25:49

ジョン ☆☆☆☆	私はデザインの方を読みました。 これを読んでいると最高にクールなプレゼンテーションができそうでワクワクします。 デザインとかあまり興味なかったけど、フォトショ使って自分好みに写真を加工してみたいとか思ったり。 「スティーブ・ジョブズ驚異のプレゼン」と通じるところもあるので、合わせて読むのもいいかも。			
	全部	271P (180分)	58-61,82-91	2011/05/02 15:47:16

しさん ☆☆☆☆	「プレゼンテーション」＝Power Point でなない！！			
	1-242	242P (150分)	40-55	2011/05/01 00:23:57

bob ☆☆☆☆	プレゼンテーションZenに続き、プレゼンテーションZenデザインも読むというはまりっぷり!! "プレゼンテーションZenデザイン"ではスライドの余白、色、配置などなど、たくさんのスライドのデザインを分かり易く解説している本となっています。 プレゼンについて、こんなに細かく解説している本はないと思うので、是非是非読んでください。 かなり、お勧めです。 てか、僕は多分購入します笑			
	全部	271P (180分)	79-144	2011/04/30 02:04:54

	この本はプレゼンの『アプローチ』を教えてくれる本で ※こういう時はこうやれ、と言ったようなメソッドの本ではありません、なので答えは自分で見つけなければなりません※			

QB ☆☆☆☆☆	しかしそのアプローチは、その場限りのメソッド本とは応用範囲がかなり広いです！ アナログ式のアイディアの出し方、は非常に有用で、趣味の動画作成に大いに役立ったりしており、適用範囲はプレゼンだけに留まりません。 それにしてもこの筆者、日本文化に熟知し過ぎていて、逆に日本文化を教えられたりしました(汗)			
	全部	242P (300分)	章末のまとめの項	2011/04/24 16:37:36

WILS ☆☆☆☆	同じデータでも表現の仕方でこうも変わるものだとは。 プレゼンを使う方にお勧めです			
	1-50,145-175	80P (60分)	164-165	2011/04/22 17:00:58

afob14 ☆☆☆☆	いつもなんとなく見ている広告、風景も、学問として（？）というか分析対象としてみるとこんなにも明快なものなんだと思う。 日本の美学１０ヶ条-うーん言われてみれば納得 って感じてす！！			
	49-271	222P (25分)		2011/04/20 16:37:33

bob ☆☆☆☆	非常に読みやすかったです。今回は初めての1冊なので星4つとさせて頂きました。 自分のパワポがどれだけ粗末か、またパワポを作る時にどれだけ無駄な時間を費やしていたのかを認識させられた1冊です。 内容的には、スライドを作る前の段階から、発表するまでの流れを段階的に解説しており、最後にはたくさんのサンプルスライドまで載っています。 理系の人は、この本を是非参考にしてください。			
	15-247p	233P (120分)	179-199P	2011/04/16 23:38:46

cibot ☆☆☆☆	卒論発表会の前に見ていたら、もう少しかっこいい発表スライドが作れのではと思います。 発表内容の充実に加えて、プレゼンにおける視覚的な効果をもう少し大切にしたいと思いました。			
	15-271ページ	242P (60分)	208-217	2011/04/15 20:15:48

なかむー ☆☆☆☆☆	ただただ良いプレゼンの資料について語っていく。 プレゼン資料がここまで深いものだとは思わなかった １５４ページだけは必ず見るべき 本自体がカッコよく読む気が出てくる			
	15-255	241P (180分)	74-77 133-199 154	2011/04/15 16:53:45

12crew ☆☆☆☆	絵の部分だけでも見るとためになると思う。 デザインを「見て」「感じる」。 普段から、日常の風景を切り取って、その風景にマッチする文字を考える練習をすることが大切。 絵×文字を意識しよう。			
	15-279	50P (10分)	絵の部分	2011/04/12 15:15:13

ＴＯＰへ

スティーブ・ジョブズ驚異のプレゼン

著者名	カーマイン・ガロ	発行年	2010年
出版社名	日経BP社	ページ数	372ページ
値段	1,890円	ISBN	978-4822248161
コメント	これは効く！ ごちゃごちゃの論理構成、センスの悪いダジャレ、そんなありがちスピーチにさようなら。ジョブズ神のワザを盗んで、プレゼン達人になろう。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
みなみ ☆☆☆☆	プレゼンをあまりしたことがないので勉強になった。 来年はからはプレゼンをしなければいけない場面も増えると思うので参考にしようと思った。			
	all	372P (180分)		2011/07/20 22:45:52
MagicKittyGuy ☆☆☆	ジョブズのプレゼンは素晴らしいと思います．本書でもその技術について書かれているのですが，Youtubeで実際の見れば分かるだろっていう内容が半分．でも自分ももっと準備しようっていう気分にはなれました．			
	19-374	355P (180分)		2011/07/20 22:20:25
kazumura ☆☆☆	ついつい詰め込みすぎてしまう情報、文字を入力するだけで発表練習まで行えない、内職をする聴衆、超える発表時間・・・そんな経験だれもがするはず。 ここで紹介されているテクニックが発表者の無駄な労力をなくし（代わりに創造性が要求される）、退屈な発表に耐える苦痛を取り除いてくれるはず。			
	全部	372P (100分)		2011/07/20 19:44:11
ざっく ☆☆☆	スライドのイメージをまず紙とペンから構想を練ることに驚いた。 時間短縮のためにｐｐｔにどんどん思いつくことを書き込んでいく自分のスタイルを見直してみたいと思う。			
	4-60	56P (90分)	4-60	2011/07/14 13:37:13
yoichi	ジョブズが使うプレゼン技術はシンプルである。業界用語は使わない、個条書きにしない、統計やデータを使わない。聴衆が知りたい要点を簡潔に伝える、３つのポイントで説明する。こんな具合			

☆☆☆☆	に、ジョブズの実例を引きながらプレゼン術が解析される。			
	1-285	280P (80分)		2011/07/11 13:02:11

takeshi ☆☆☆☆	スティーブ・ジョブズのプレゼンは、youtubeで良く見て・聴いていますが、見れば見るほどよく練られていると感じます。情熱的でいて、とても分かりやすい。この本に書かれていることを参考に、自分もより良いプレゼンを心がけたいと思いました。			
	1-230	230P (100分)		2011/07/05 15:04:09

トム ☆☆☆	パワーポイントで作り始める前の準備が大切なのだとわかった。アップルの製品はシンプルで画期的なものばかりだが、プレゼンにもその精神が貫かれていることに驚いた。			
	24-43, 162-191	48P (40分)		2011/07/01 14:32:01

吉田 ☆☆☆	紙とペンで考えてからスライドを作る。 私の方法と一緒だった！			
	4-60	57P (40分)		2011/06/28 11:57:33

hana-celeb ☆☆☆☆☆	いつもプレゼンテーションのスライド作りと内容の構想を同時にやっていた。が、冒頭から「筋書きを作ってスライドの内容を決め、簡単な絵を描いてからパワーポイントのスイッチを入れる」と書いてあってドキッとした。 次からは紙とペンでスライド内容を決めるところまでやってみようと思う。			
	1-100	100P (30分)	24-43	2011/06/26 16:19:25

ジョイトイ ☆☆☆☆	プレゼンについての本を初めて読んだので、新鮮だった。 論文発表ではそのままマネはできないだろうけれど、ここで書かれているわかりやすさ・伝えるための考え方は多くの場面で役に立つと思う。youtubeでジョブズの動画も見れるので理解も深まる。Macの世界一薄いノートが異様に欲しくなるw			
	4-393	390P (240分)		2011/06/26 15:45:31

QB ☆☆☆☆☆	この本は引っ張りだこなせいか、すぐに人手に渡ってしまうみたいです TAさんに予約を頼んでもらい、やっと自分の手元に届きました！ まるでアップルワールドエキスポのチケットを予約してようやく届いた気分(笑) ジョブズの熱意や、アップル社は売れる商品を作るのではなく、より良い未来を提供するという志、敬服しました アイディアの力、ZENと一緒に読むと、被っている個所が多いですが その重複部分に気づけば、その個所の重要性がより増すので、一緒にどうぞ			
	1-372	372P (120分)		2011/06/20 14:28:17

ma-yu315 ☆☆☆	プレゼン本ではなくジョブズの仕事への熱意が伝わる本。 プレゼンをうまくやるための技術は各章の終わりのディレクターズ・ノートを見ればいいような気がする。			
	4-100ページ	96P (120分)	各章の終わりのディレクターズ・ノート	2011/06/15 08:42:48

	エレベーターピッチの話を聞けただけでも、儲かりもん！ ---------- 究極のエレベーターピッチで語る4つの要素。			

shonanboy ☆☆☆☆☆	何をするのか。 どの問題を解決しようとしているのか。 ほかとはどう違うのか。 なぜ気にかける必要があるのか。 ----------			
	4-393	390P (150分)		2011/06/14 14:34:14

tennismagician ☆☆☆☆	プレゼンテーションZenを一通り読んだ後にこの本を読んでみるといいと思います。			
	1-243	243P (90分)		2011/06/12 15:46:24

ジャック ☆☆☆☆	プレゼンを作る前にストーリをペンで完成させるのはすごく勉強になりました。 時間があれば最後まで読みたいです。			
	1-44	44P (60分)		2011/05/05 21:08:26

BananaLC ☆☆☆☆☆	実際に彼が行ったプレゼンをYouTubeで見てみると、その魅力的な話の運び方と間の取り方、スライドの作り方にとても衝撃を受けた。ロードマップ、3点ルールとすぐにでも取り入れたいアイデアばかりでとても勉強になり、かつ楽しく読めた。プレゼンだけでなくスピーチづくりの参考にもしたいと思う。			
	4-393	390P (300分)	100-123	2011/04/26 10:58:02

ARI ☆☆☆	箇条書きを避ける、文字を減らす、1スライドで1主題のみ、 先生に言われたことが書いてあった気がします。 18というシーン数も、ちょっと無理やりな感じが。 （無理してまで18にしたのはハンガー18ですか） 営業という意味合いが強いので、研究発表で生かせるかは、 読んだ人しだいという感じでしょうか。			
	4-393	390P (420分)	344-355	2011/04/18 23:33:06

afob14 ☆☆☆☆☆	プレゼンを作る前にまず紙とペンで構想を練ってからパソコンに向かうというのは驚いた。いつもまずパワーポイントのソフトを開いてしまう習性を直していきたいと思った。 ジョブズは自分のプレゼンのときのライトの当て方にまで気を使っているなんて知らなかった！！			
	4-60	56P (35分)		2011/04/15 09:44:56

ジョン ☆☆☆	スティーブ・ジョブズは、プレゼンをただの発表ではなく劇・物語として捉えていることに驚いた。 ジョブズのプレゼンは極力シンプルに構成されているが、コンピュータについてわかっている自分としては、もう少し情報がないと製品の良さが伝わらないのではないかと思った。			
	4-374	370P (400分)	127-129	2011/04/13 18:18:24

TOPへ

コミュニケーションデザイン

著者名	岸 勇希	発行年	2008年
出版社名	電通	ページ数	186ページ
値段	1,800円	ISBN	978-4885531989
コメント	コミュニケーションをデザインするための本 あんなヒット例、こんなサクセス例。うきうきと並べてゆくことで、この本自体が電通という企業のリッパなコマーシャルになってしまっているのだから、したたかと言うか。 でも披露される、たくさんのテクニックは、ふむふむなるほどと興味を引くものばかり。 そうそう、「40人40色の恋愛模様」のサイトに仕掛けられた人気投票システムは、我がヒストリアンズでもすでに実現しているではないですか！ やったね♪		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
がぶりんぐ ☆☆☆☆	なかなか広告に関する話題を大学では、手に入れ難いので、 興味深く読めました。 広告業界だけでなく、企画・立案関係の仕事に興味がある人におススメです。 カラフルな名刺はうらやましいです。			
	1-201ページ	201P (150分)	184-198	2011/07/19 15:28:19
しさん ☆☆☆☆	時計の難問に挑んだ人あっぱれ。 広告業界のアイディアは参考になるのかわかりませんが、すごい。			
	1-200	200P (60分)		2011/07/15 17:57:05
tennismagician ☆☆☆☆	見たことあるようなあの広告やあのCMって、こうやって作られていたのかー 電通のインターンにでもエントリーしてみようかな			
	1-134	134P (40分)		2011/07/02 23:31:06
ジョイトイ ☆☆☆☆	電通の広告戦略本である。広告はお金を生み出すよう人をそそのかすのにこう考えていたのか、と参考になります。少なくとも、実社会ではあると重宝される考え方だろうと思われます。 人を動かしたいと感じる表現をしたいとき、本書の考え方が役に立つかも。			
	全部	186P (120分)		2011/06/26 16:03:22

ジョン ☆☆☆	デザインの本だけあって，図がわかりやすくておしゃれ！ アイデアがどれも斬新でおもしろい タダコピとか思いつきそうで思いつかなかったなー			
	全部	186P (120分)		2011/06/25 17:59:56

プンプン ☆☆☆	非常に面白かったです。 しかし、aidma,aisas以外は具体例ばかりで（だから面白く読めたわけですが。）やっぱりアイデアベースになってしまっている気がして自分の身になったとは思えないですね。			
	全部	186P (50分)		2011/06/14 19:24:58

BananaLC ☆☆☆☆	短い広告に込められた意図やねらいがここまで大きいとは。びっくりしました。			
	全部	186P (120分)		2011/06/14 12:26:10

ARI ☆☆☆	すばらしい広告に出会えました。 HPのアクセス数もこれを活かして増えるかな。			
	全部	186P (100分)	35-60, 181-183	2011/06/13 23:12:53

bob ☆☆☆☆	広告が、こんな考え方で売られていたなんて！！初めて知りました(^^) p122,123に結婚式場のCMが一覧になって、載っています。この広告に、にやけてしまいましたー☆彡 にやけてしまいます。			
	1-183	184P (120分)	p122,123	2011/06/09 17:03:41

shonanboy ☆☆☆	電通の方が書いた現代の広告について書かれている本。 事例を元に柔らかいタッチで書かれているので、簡単に読めて面白いです。実際に、雑誌の広告などを製作したことがあるので、広告が現在ではコミュニケーションとして機能しなければ、単なる情報として埋もれてしまう可能性が非常に高いです。電通が提唱しているコミュニケーションのフロー「AISAS」とも相まって、考え方を学べます。 個人的に、163ページ目あたりがコミュニケーションをデザインする上での概念的なことが書いてあるので、実際に何かを創りたいという人にはオススメです。			
	全部	201P (120分)	163ページ辺り	2011/06/05 01:14:24

aira ☆☆☆	広告や最新のメディア事情にはあまり興味がないのだが，ささっと読めそうなので手に取ってみた。 全体を通して，うまく「電通」の広告になっているのはさすが。成功例がいろいろ出てくるが，どういう意図で制作し，どういう点に気を配ったかがちゃんと書かれているので好感を持てる。単に目立てばいい，おもしろければいい，ではなく，「コミュニケーションをとれているか」が広告としての価値の分かれ目。広告って基本的に押し付けだから，より一層相手のことを考えないと，ハートを動かせないね。			
	全部	201P (75分)	４５，１１０，１６６～１７２	2011/06/01 20:17:21

ア・ローブ ☆☆☆	人にわかりやすく印象付ける それ以上に人を振り向かせる、それが重要 大きい本ですが、話が細かく分けられているのでぱらぱらめくって気になったところを読む感じでOK 個人的には時計の話が好き。あえて富裕層、天才にターゲットを絞るのはいい戦略だと思う。			
	全部	186P (100分)	61-75ページ	2011/05/31 14:51:02

竜馬 ☆☆☆☆	相手に興味を持ってもらうための戦略や実行例が豊富にあります。 相手に自分の想いを伝えるということは広告代理店のみならず、人類に普遍のテーマです。 これを読まずに何を読むのか？と自分自身に問いかけたい。			
	1-186	186P (180分)		2011/05/31 12:55:01

afob14 ☆☆☆☆☆	面白い！ 広告代理店とか志望する人、マーケティングに興味がある人はお勧め！！			
	10-197	187P (40分)		2011/05/31 10:14:33

チョコミント ☆☆☆☆	ひとつひとつの具体的な事例が丁寧に取り上げられていて、とても読みやすかったです。 各ページのレイアウトがきれいで、挿絵も効果的に用いられていたので直感的にイメージできました。 あと、フマキラーの話は面白かったです。 タダコピなど、学生に身近な話もあります。			
	1-200	200P (120分)	160-185	2011/05/20 20:28:30

るてるて坊主 ☆☆☆☆	「コミュニケーションデザイン」とは、「人を魅了する。」ことと感じた本。 人を魅了するには「素敵なコミュニケーション」が必要。 さまざまな事柄が急激に変わる今日、いつの時代も人と人とのコミュニケーションは変わらない。 変わるのはコミュニケーションをするやり方だ。 より良いコミュニケーションとはなんだろうか？どう作っていくのか？ そんなことを広告の視点から事例を交えながら教わった本である。			
	001-201	201P (170分)	019- 192-	2011/05/07 10:31:21

QB ☆☆☆☆	フマキラーの部分は遊び心が満載で読んでて面白かったですが、アホのような広告活動でもどうやって相手に伝えるか、悪影響を及ぼさないための細心の注意などが払われていて、深いなと感じました 続きはWebでみたいなCM多いけど、どうしてそのようないきさつになるのかも知れて、ためになりました			
	1-126 160-185	151P (120分)	82-100	2011/05/06 12:21:29

takeshi ☆☆☆	就活してて岸さんを知っていたので借りてみました。 広告業界に出来ることって、単なる広告に留まらず幅広いな〜。 そう感じさせてくれた一冊です。 それにマーケティングのノウハウが詰まっていて、とても参考になりました。 個人的には立ち読みポイントに書いた、高級機械式時計の将来的な顧客獲得への取り組みが読んでいて楽しかった。 崇高かつ高貴なブランド観を持つ高級機械式時計に負けないくらいに、尖った世界観を築き上げる。しかもそれをゲームで。 このゲームにはまった人で、高級機械式時計にもはまってしまった人は多いかもしれない。 でも今はもうゲーム出来ないみたいで残念。			

	1-118	118P (120分)	61-80	2011/05/01 11:04:18

なかむー ☆☆☆☆☆	細かく実例で紹介されているため、具体的にイメージしやすかった。 事例ごとに色分けされていて見やすい			
	1-200	200P (90分)	39 101-118	2011/04/25 17:29:32

cibot ☆☆☆☆	学部のときに読みたいと思っていたので借りてみました。 広告の人が作っているだけあって、デザインがきれいでとても読みやすく、挿絵がとても直感的で楽しい本だと思いました。 メディアの変化によるAIDMA→AISASという移行も面白かったですがオートポイエーシスというものは興味深いと思いました。			
	1-199ページ	199P (120分)	194-195ページ	2011/04/23 21:22:52

jun ☆☆☆☆	普段何気なく見ている宣伝・広告がどのように思考されれて作られているかがわかる本。 細部にわたって熟考して作り、単なる宣伝という枠を超え市場のコミュニケーションデザインまでしてしまう広告会社の能力の高さに思わず感服してしまう。			
	1-200	200P (120分)	101-118	2011/04/21 15:55:29

マキちゃん ☆☆	電通の人が書いているということでクリエイティブな思考が学べるのではないかと勝手に考え読んでみた。 実際に内容は良かったけど、何だか読んでいて不愉快だった。 何でかって言うと、成功例ばっか自慢されるのと、広告の詐欺的な面が感じられて嫌だったから。 ただ、著者が言っていることには納得いくしなるほどなと思うことも多いので、読んでみる価値はあると思う。 気が向いたら全部読んでみる。			
	1-124	124P (60分)		2011/04/21 02:20:58

りさ ☆☆☆	タダコピを実際に使用したことがなかったため広告がどれほ効果があるのか不明であったが、大学生をターゲットにした宣伝の工夫やコピー機自体の工夫などもされており、さまざまな点で大学生が目を惹くような試行錯誤がなされていることが分かった。			
	10－60ページ、101－118ページ、135－146ページ、160-197ページ	118P (90分)	160－175ページ	2011/04/18 06:31:11

hana-celeb ☆☆☆☆☆	ミスキャンパスを使った宣伝など、親しみやすい具体例が多く読みやすかった。 全体的にデザインが好き。			
	35-60、122,123,160-197	66P (30分)	122	2011/04/12 16:13:08

TOPへ

百年の家

著者名	ロベルト・インノチェンティ	発行年	2010年
出版社名	講談社	ページ数	64ページ
値段	1,900円	ISBN	978-4062830423
コメント	みつけてください、あなたの小さな物語。 英語版と対比すると、より味わい深いです。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
スキニー・ボーイ ☆☆☆☆☆	人の人生も刻み付けながら歴史を重ねていく家って、こうあってほしいなと思うし、こういう語る家を作りたいと思った。あっという間に読み終わってしまいそうだったのでわざとゆっくり読みました。			
	全部	64P (15分)		2011/07/20 22:07:57
ざっく ☆☆☆	家というハコは百年変わらず立ち続けるけど、人々はさまざまな形でその家と関わって行く… 歴史を刻んだ建物ってやっぱり魅力を放つもんだなーって思ったが、最後のオチに笑ってしまいました。 家は百年続かなかった…			
	1-30	30P (15分)	1-30	2011/07/06 16:03:52
ミツヤサイダー ☆☆☆	「100年命を支えることができる家」と「100年生きることができない人間」 家の視点から、そこで活動する生命の記録を再生するには、まず「生命に選ばれた家」であることが必要で、それは往々にしてこの子供達のように気まぐれにやってくるようなものなのかもしれない。 改築、結婚、出産、戦争、葬儀。 人間達は自ら進んで「能動的に」時を進めているが、家は歴史の傍観者として「受動的に」時が進んでしまう。 それぞれを幸せに思うか不幸と思うかは各々分かれると思うが、それでも私は100%、人間であって良かったと思う。 自らの進める時間は自らの意志で決めたい。 傍観者としての時間だけで終わるのではなく、その経験を活かして自分の幸せのために、家族の幸せのために使わせてもらいたいと思う。			
	1-64	64P (30分)	ALL	2011/07/04 02:22:28

吉田 ☆☆☆☆	物に自我を持たせるというのは日本人が好む所だと思う。 頑丈な石造りの家は長い間人々の喜びも悲しみも包み込んできたのだ。			
	1-64	64P (10分)	全部	2011/06/30 01:41:17

MRMPM ☆☆☆☆	字を読まずに想像力を高めて読んで下さい。			
	1-64	64P (5分)	1-64	2011/06/27 14:52:54

セシウムっぽいなにか ☆☆☆	子供向けの本なのかな～と思って読んでみたら・・・意外とヘビーな内容だった. 未亡人とかやめてあげて（涙）			
	全部	64P (15分)	全部	2011/06/21 20:45:15

ラモス ☆☆☆	時代の流れと共に表情が変わる家と人。 建物も地球の、そして私たちの一部なんだな。 たとえ形そのものがなくなっても、そこにあり続けるものがあるということを教えてくれるようだった。			
	1-64	64P (10分)	すべて	2011/06/21 17:11:53

tamiko ☆☆☆☆	家が感情を持ったら、どんなことを考えるのか、と思った。 新しく建て直されるプレハブ的な家は、あまり感情を持っていなさそうだし、昔からの木造の家はきっとおじいちゃんみたいな感じなのかな、と思う。 私の家は、どんな性格なのか。			
	全部	64P (10分)		2011/06/21 14:55:33

ito ☆☆☆☆	建物視点の新鮮な話でした。 絵から雰囲気が伝わってきます。			
	全部	64P (10分)		2011/06/21 12:47:14

チョコミント ☆☆☆	子どもが偶然見つけてきた廃屋に住むってなんかすごい。 災厄、山火事で家を追われたとはいえ…。			
	全部	64P (10分)		2011/06/17 16:52:31

犬 ☆☆☆	欧米の家は長持ちします。 石でできているから。 ええな。			
	全部	64P (10分)	絵の変化	2011/06/15 18:15:03

hana-celeb ☆☆☆	絵が定点カメラのように、ずっと同じアングルで描かれているところが良いと思った			
	全部	64P (10分)		2011/06/14 18:46:39

	家も生きているんだ、そんなことを思ってしまいました。 1936年の農作業で、お母さんが鳥をさばいているけど、 やはりむごいと感じる人もいるのだろうか。			

ARI ☆☆☆	この絵を見て、「いただきます」とは動植物の命と、 こうして作業している方に対しての言葉ではないかと思いました。 本題からは脱線してしまっていますけど。			
	全部	64P (30分)	1936年のところ	2011/06/13 16:42:49

スティアーノ ☆☆☆☆☆	何度も読み返したくなる絵本です。読んでる途中でも何度も読み直しながら読みました。有名人がいない、こういう歴史も良いなと思いました。			
	全部	64P (30分)		2011/06/13 13:00:21

bob ☆☆☆☆	家視点で、物事を見れば100年でこんなにも変わるんだなーと思いました。 家が感情をもったみたいでした。			
	全部	64P (20分)	全部	2011/06/09 17:11:46

ほたー ☆☆☆☆	日本語版を読みました。 あえて同じカットで家の様子を描写しているのが、 かえって時間の流れを感じさせられました。 絵本のレビューは難しい。 量的には少ない頁から、心に訴えてきた部分を伝えないといけないから。			
	1-64	64P (20分)		2011/06/07 18:22:31

takeshi ☆☆☆	英語版を読みました。 英語が難しくて細かい意味は読み取れず・・・。 でも絵の雰囲気がとても良かったです。			
	全部	64P (50分)		2011/06/07 16:29:26

ばす ☆☆☆☆	いい絵本だった。 家の視点で人の生活を見ることで、逆に人にとって家というものがいかに大事な存在かということを実感することができた。			
	1-64	64P (20分)	全部	2011/06/07 10:21:28

otanitaku ☆☆	家の心は人間なんだなぁ。 でも難しい。子供の頃にこれを読んでても心には残らないだろうな			
	1-64	64P (10分)		2011/06/06 15:15:23

モノペーデ ☆☆	幸運な家の物語。人には終わりが存在するが、この本では家の終わりが描かれていなかった。幸運な家の物語。不運な家の物語もみてみたい。			
	全部	64P (10分)		2011/06/02 17:24:05

きんこ ☆☆☆☆☆	言葉がなくても、絵で伝わる１００年の歴史。 家というのは、大きく暖かく人々を守っているんだと実感した。 ほっこり、素敵な本です。			
	全部	64P (10分)		2011/05/31 18:12:03

まいまい ☆☆☆☆	久しぶりに絵本読んだ。 あまり感想を言葉にしたくない。 読んでみての感想は、個人の心のなかで、残しておいて欲しいと思う。 100年の間に家は住んでいた人の記憶を残している。なるほど。これから、研究対象の空き家を見る目が変わりそうです。			
	全部	64P (15分)	全部	2011/05/31 17:16:48

kick ☆☆☆	羨ましい。こんな家に住みたい。人は時代とともに移り変わっていくが、そんな人々を優しく包み、癒し、心の拠り所になる。形が変わっても不変なもの。 なんだか自然に笑みがこぼれる。			
	全部	64P (20分)	最後の4ページ	2011/05/31 17:01:35

redbull ☆☆☆☆☆	これは本当におもしろかった！なにがどうおもしろいのかというと説明できないが、絵だけをぱらぱら見ようと思っていたのが読み込んでしまった。ぜひ皆さんもよんでみてください。			
	全部	64P (10分)		2011/05/31 16:30:40

cibot ☆☆☆☆	なんか和む。テンポがいいせいか読みやすい。 TAの方が勧めていましたが、英語版も読んでみたいと思いました。			
	1-64ページ	64P (15分)		2011/05/31 16:12:23

オクリバントの鬼 ☆☆☆	英語版も読んでみたいと感じた。 全体的に笑顔が怖い。			
	全部	40P (30分)		2011/05/31 15:54:04

のしし ☆☆☆☆☆	家は家族で過ごした楽しかったことも悲しかったことも全部知っている。それが1年だろうが100年だろうが…。 実家の家にも会いたくなってきた。。。。			
	1-64	64P (10分)		2011/05/26 19:33:34

がぶりんぐ ☆☆☆☆	英語版を読みました。 様々な時代とともに家の表情が豊かな色彩で表現されています。 家がまるで年をとっていく人間のように… まさしく味わい深さがうりです!!!			
	1-64ページ	64P (15分)		2011/05/20 14:13:52

そーた ☆☆☆	家にも感情がある。 誰も住んでいないときは寂しい。 人が住み、住人が楽しそうなときは家も楽しい。 とか。ほかにもいろいろな、家が感じてるであろう感情を絵から感じ取ることができた。 僕はマンションに住んでいるから、家の持つ個性みたいなのをあまり感じない。けど、おばあちゃん家を思い出してみて、この本と同じようなアングルから、時代をさかのぼておばあちゃん家を見て見ると、「あぁ、おばあちゃん家の家としての人生？はなかなか楽しかっただろうな」と思ったり。			

	全部	64P (10分)		2011/05/19 20:03:35

tennismagician ☆☆☆☆☆	普段意識しないような視点で読めた。			
	1-64	64P (10分)		2011/05/16 13:02:09

なかむー ☆☆☆☆☆	すぐに読めて良かった だらだらと長くないところが評価できる			
	1-64	64P (20分)		2011/05/10 09:33:24

マキちゃん ☆☆☆	一瞬で読めるので☆３つで 内容的には(自分は)特別面白くなったので☆２つくらい			
	全部	64P (20分)	1-64	2011/05/07 01:57:16

jun ☆☆☆☆	当たり前のように存在し、普段意識することのない家。 この絵本はその家を中心とした物語であり、家の視点から幾年にもわたる人間と家、そして自然と家の関わりを描いている。 この絵本を読むと普段何気なく、当然のように存在する家のありがたみを感じる。			
	1-64	64P (10分)		2011/05/04 11:39:07

afob14 ☆☆☆☆☆	良い話だった。 昔読んだリンゴの木の絵本を思い出しました。			
	1-64	64P (10分)		2011/05/03 18:19:59

竜馬 ☆☆☆☆	英語版はUSドルで19.95ドル、カナダドルで24.95ドルと表記があります。 為替は常に変動しているのに、2通貨で定価をつけて問題が起きないのか心配になってしまいました。			
	1-64	64P (30分)		2011/05/03 16:54:11

12crew ☆☆☆☆☆	『100年の家』という題名なだけあって、長い時の流れが感じられた。ゆったりとしたジャズを聞いているような気分になれる。			
	全部	64P (10分)	全部	2011/04/28 00:07:22

aira ☆☆☆☆	こういう絵本，好みです。住人はずっとは住み続けない。しかし家はずっとそこにある。時，歴史，人間，自然といったテーマに思いを馳せること間違いなし。 家とその周りの風景が定点観測され，見開きで現れます。時の流れとともに変わるもの，変わらないもの…。じっくり見てください。 百年の歳月を家に託したこの本，西洋ならではの発想かもしれません。			
	全部	64P (10分)	全部	2011/04/26 14:53:49

TOPへ

自然な建築

著者名	隈 研吾	発行年	2008年
出版社名	岩波新書	ページ数	208ページ
値段	700円	ISBN	978-4004311607
コメント	アスファルト･ジャングル。このままじゃダメだ。絶対ダメだ。みんなそう思ってる。 でも、ありきたりの近代文明批判じゃなくて、有言実行、モノをつくってみせるところがカッコいい。 ごつい石に涼やかさを託し、もろい竹にたくましさを担わせ。うーむうーむと現場の苦心を共有するうちに、いつしかクマさんのプロジェクトの一員になって、一緒に無い知恵をしぼっている。現在進行形の熱気に◎。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
MagicKittyGuy ☆☆☆	あ，負ける建築の人か，と目について読んでみた． 実際に彼が手がけた建築にそって，特に素材にフィーチャーした話が多いけれど，彼の建築論が語られていたと思う． 後半は冗長で飽きそうになったが，素人でも分かりやすく楽しめると思う．			
	1-180	180P (90分)		2011/07/12 17:30:52
モノペーデ ☆☆☆	コンクリート建築の悪さを表現していたのですが、建築に疎い私は、ただの人の好みかな、なんて思いました。いい建築とこの本で言われているような建築は、確かにいいなーとは思うのですが、コストもあるし、、、、			
	1-36	36P (30分)	32ページ	2011/07/12 17:18:37
yoichi ☆☆☆☆☆	建築家が材料と風土を考えた上で、挑戦的にプロジェクトに挑む姿を垣間見れる。明快で説明も十分にしてあり、非常に面白かったし刺激になった。			
	1-208	208P (200分)		2011/07/12 03:52:56
cibot ☆☆☆☆	石、竹のところがよかったです。 時間がない人は、写真のところだけでも見るといいと思います。			
	1-208	208P (120分)		2011/07/05 09:14:15
ざっく	建築を素材から考えたことなんてなかった。 けど素材が人に与える印象ってすごく大きいことを再認識した。			

☆☆☆	素材を生かした建築って本当に生きているみたい。			
	1-50	50P (120分)	1-50	2011/06/28 12:57:31

hana-celeb ☆☆☆	建築と言うと、専門の人が設計して、建設して、私たちは彼らに要望を伝え、お金を払う。 そんなイメージを持っていた。 でも、そんな型に縛られず、積み木やブロックで遊んだ時のようなわくわくや遊び心を家作りに求めても良いのかもしれないと思った。			
	1-70	70P (70分)		2011/06/14 13:06:04

晏子_JP ☆☆☆	途中で飽きたので後ろの方はさっと目を通すのみ。 東大の弓道場の壁は珍しい工法らしい。というのを思い出した。名前は忘れた。 試合で行った時だったのだが、通行人が感心していた。それ、東大生に言って下さい。			
	1-70	70P (30分)		2011/06/12 00:09:36

プンプン ☆☆☆	題名からは想像できないくらいストーリー性があって読みやすいと感じました。			
	1-36	36P (30分)		2011/06/07 12:46:34

ジョイトイ ☆☆☆☆	日本を代表する建築家の一人、くまさん。 くまさんの今のブランド力の結晶のような本ですな。 なるたけその土地にあった素材を用いて建築しようという心意気が伝わってくる。 昔のくまさんの作品はこんなじゃなかったんだけどね。時代が代わり、くまさんがかわったのか、施主の要望がかわったのか、双方に変化があったのか。いまこう言う建築が受けているのは時代を象徴している気がする。			
	1-213	213P (150分)		2011/06/06 16:12:29

MRMPM ☆☆☆☆	建築の空間をつくるのは形だけではない。壁の材料、肌理全てが空間に作用している。それを僕に教えてくれた隈研吾の一冊。よくわからない人は写真だけ見てだけでもいいから感想を書いてほしい。			
	1-213	213P (120分)	71-84,103-118	2011/05/31 12:45:04

ラモス ☆☆☆☆	自然と現代の構法を上手く調和させる設計手法に脱帽。 石の美術館に行ったことがあるが、内部から見ると石の格子から入る光がとても柔らかく綺麗で、魅力的であった。これも、様々な苦労から生まれたことを知り、感動した。			
	1-208	208P (50分)	37-70	2011/05/25 19:55:55

takeshi ☆☆☆☆	コンクリートで建てられた中にも魅力的な建物はあるので、 使いようなのかな、とは思うけど、 あまりにも多くの街が鉄筋コンクリート一色に染まっている現在、 そのことを問題視する考え方は重要だと思う。 この本を読んでまた行ってみたい場所が増えました。			
	1-84	84P (150分)	序章	2011/05/17 10:51:18

カレーの妖精 ☆☆☆	自然素材へのこだわりがすごい。自然素材だからといって妥協せず、できることを精一杯する。熱いものを感じました。			
	115-209ページ	95P (60分)	185-187ページ	2011/05/13 10:04:52

りさ ☆☆☆	自然建築がよいものとし、コンクリート建築はよくないと批判するのは少し疑問が残る。確かに、石や竹、和紙などを用いた建築は芸術的で素晴らしいと思うが、コンクリート建築でも魅力的は建物は多々あると思う。それに、コンクリートはほかの材料と比較して多彩な形を形成しやすくそれによって可能となる形の建築も建設できるので・・・ でも、建築の良し悪しのとらえ方は人によって異なるからどれが正しいとは言えない。			
	1-84,115-142,175-209	147P (100分)	30-40	2011/05/08 09:12:02

がぶりんぐ ☆☆☆	建築を通じた「美術概念論」です。 そのため、読み終わった後の好き嫌いが顕著に表れそうです。 （私、建築素人ですがそんなにコンクリートって悪者なのかな? 上手に多様な素材の良さを生かすのも建築の醍醐味なのでは?） こだわりから美が、文化が生み出されるということなのでしょう。 文章という限られた表現で建築という思想を切り崩していった点は、すごくいいです。 実物の建築を見れば新しい思いもわくかもしれません。 実際に建築する時の現状などは参考になりました。 ただ少なくとも私は「建築家」にむきそうもないことも分かりましたが…。 とりわけ環境問題が叫ばれる世の中において 「計算のフレーム（範囲）を変えることで、計算結果はたちまち正反対になるというのが環境問題」（199ページ） という言葉は私たちも気に留めておく必要がありそうです。			
	2-209（全部）	208P (120分)	195-209	2011/05/05 09:07:16

tamiko ☆☆☆☆	章ごと異なる建築の話なので、部分的にも読めます。 自然な建築に足を運び、体感したくなります。 特に、石、竹、和紙を利用した建築の話が面白かったです。			
	1-213	213P (90分)		2011/05/03 12:53:45

WILS ☆☆☆☆	水/ガラス(18-19p)の写真を見てぜひとも読んでみたいと思った。 内容はコンクリートへの批判が多く自分には共感できない部分が多々あった。 しかし、難問を前にしても妥協せず試行錯誤を重ねていく作者の姿には実に心惹かれるものがある。			
	1-210	210P (120分)	18-19	2011/05/03 12:19:42

hide ☆☆☆	マンションより木の家に住みたくなる本だと思います。 ななめ読みしながらそう思いました。			
	1-200	50P (30分)	建築の写真をさらっと見る	2011/05/02 17:03:30

savon ☆☆☆☆	自然のランドスケープとの融合を特色にして、水・光・空気・木・石・竹・土・紙などの天然素材を運用して作られた「自然な建築」は、うわべは見たところ弱々しいけど、より高い免震性があり、しかも、人に伝統的な建築の暖かさと美しさを感じさせる。			
	1-213ページ	213P (390分)		2011/04/24 22:54:06

aira ☆☆☆	隅研吾が自ら設計した建築物を通して，自然の素材を建築に活かす工夫を述べている。堅固で加工しやすいコンクリートに自然素材を貼っただけの建築は，「人間には表面しか見ていないという世界観」の表れで，人間との関係性が欠落していると非難する。 実務的な話として，人間と建築との間を予算が仲介しているという考えもおもしろい。クライアントとの交渉の様子や本音もところどころに書かれている。 文章も読みやすく，見開きの写真もあるので視覚的にもわかりやすい。章ごとに内容が独立してい			

	るので，どこを読んでも大丈夫。全部読んでもそんなに時間はかからない。			
	全部	213P (90分)	第２章	2011/04/21 15:19:54

synthemia ☆☆☆	日本屈指の建築家による書籍。他の建築家の建築書籍にもあるように、基本的には、各建物毎に解説というスタイル。そこに見られる彼の基本姿勢が、最終的にタイトル「自然な建築」に現れていると思う。ただ、建築を知らない人は読みにくさを感じると思う。また、彼の歴史観が独特なので、感覚を共有できない部分についてはよくわからない。主観的な表現も多く、一般人向けというものではなく、分かる人に分かればいいという読み物と感じた。			
	1-208	208P (160分)	1-16	2011/04/21 12:45:04

tako ☆☆☆	コンクリートでの建物の建築は簡単であり、人間を自然と切り離してしまった。 具体的な建物例を通して、石や竹などの素材を用いてその場にあった建築を進めていく様子が書かれていて面白かった。			
	1-84,114-144	114P (150分)		2011/04/19 08:46:58

ＴＯＰへ

トトロの住む家

著者名	宮崎 駿	発行年	2011年
出版社名	岩波書店	ページ数	93ページ
値段	2,300円	ISBN	978-4000257978
コメント	家と、樹々と、人とが寄り添いあって、ゆっくり年を重ねてきた、そのたたずまいに、宮崎監督のおともをして、ほんのつかのま、おじゃまさせていただけます。 この明るい板張りの縁側では、どんな少女たちが桜のつぼみを数えたのだろう。 この節くれ立ったエゴの木は、どんな腕白坊主がよじのぼったのだろう。 写真とイラストからご自由に、いにしえの息づかいを蘇らせてください。 あ、トトロめっけ！		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
kazumura ☆☆☆	こんなお家に住みたい、と思ってもこういう家はどんどん無くなっている！ どれだけ建築学科の学生ががんばっても、「時間」までは設計することはできない。 「時間」を感じさせるような建築、大事にしましょう。			
	全部	93P (15分)		2011/07/20 20:49:56
yoichi ☆☆☆☆	「トトロが喜んで住みそうな懐かしい家」というテーマで、東京都内にある６軒の純和風な建物を、宮崎駿のスケッチと和田久士の写真で紹介している。街並みに愛着や思い出を残すためにこのような建物たちが保存されていくのは必要だと感じた。			
	1-70	70P (20分)		2011/07/11 13:08:59
ito ☆☆☆☆	どの写真、どの絵も見ていて落ち着く感じ。 立ち読みポイントにあげた家が、一番トトロ住んでそうだな…と思った。 他にも井戸の写真など、興味深いものが多い。			
	全部	92P (40分)	38,39	2011/07/05 07:55:01
ジョイトイ ☆☆☆☆	たくさんの植物と共に時間を過ごしてきた昭和を感じさせる家。 その魅力は住んでいる人の心が滲み出ている。 そんなふうに感じ、それを郷愁というか慕情のような心持ちで眺める著者の想いが伝わってくる。 何といってもその絵の美しさにいいなぁと感じてしまう。 絵が書けるっていいなぁ。			
	1-93	93P (40分)		2011/07/04 23:00:00

セシウムっぽいなにか ☆☆☆☆	写真にある家を見て，なんか怖いな，暗いなという印象を受けた. 確かに良い雰囲気を醸し出してるんだけど，何か出そうな感じ．こんな感じ方する自分は変なのかと思ったら・・・（笑） 写真を眺めてて，ばっちゃんの家を思い出した. 細目の日本人形，毎日同じ向きに向きを変える写真，鬼のお面，神様のお面．透き通った空気の中に漂う異様な感じ．怖いんだけど，何か落ち着く．なんかそういうのって良いよね.			
	全部	93P (30分)	66から先	2011/06/27 02:24:22

aira ☆☆☆☆	武蔵野が生きている 昭和と呼吸しながら あたたかい襞が訪い人をやさしく包む …浄化されました			
	全部	93P (25分)	６～７２，８４～８７，９０～９１	2011/06/15 23:02:21

afob14 ☆☆☆	昔ながらの日本の風景が楽しめる一冊。 でもちょっと期待していた内容とは違っていたなぁ			
	全部	93P (30分)		2011/06/14 12:57:28

savon ☆☆☆☆	絵がきれい、色彩がきれいな本です。 本を読むと、懐かしい風景が見られます。			
	1-92ページ	92P (120分)		2011/06/09 15:21:46

なかむー ☆☆☆☆	74ページの写真はなぜ人の映ってる写真を載せたんだろうと考えさせられる ？			
	1-93	93P (35分)		2011/06/02 16:43:16

マキちゃん ☆☆☆	「ちょっと庭が荒れているというのは、庭の植物を育つままにさせておくからです。住んでいる人の心根がとてもよく分かる。」 by 宮崎駿 うちの庭はめんどくさいから放置してて荒れてるけど、宮崎さんなら本当に植物が好きな人の良い庭と誤解してくれるかも。			
	1-15,46-55,66-71	31P (15分)	67	2011/05/26 14:11:48

きんこ ☆☆☆☆	かなり癒し系な本！ 宮崎さんの家に対する思いが分かって良かった。 家には住む人の思いやたくさんの思い出が詰まっているんです！			
	全部	93P (60分)		2011/05/20 14:41:16

がぶりんぐ ☆☆☆☆	宮崎駿氏の価値観が全面にあふれています。 文字表現、写真、イラストと様々な視線で楽しむことができます。 イラストの中にもトトロのキャラクターが混ざっているものもあり、ほのぼのした気分になります。			

	文字を追い続けることに疲れた人におススメです!!!			
	1-93	93P (45分)	78-87	2011/05/16 11:11:30

まいまい ☆☆☆	手書きのパースにほっこりしました。 パラパラと絵だけ見ても、心がすっと落ちつく作品です。 「住まいとは、家屋と庭の植物と住まう人が時間をかけて造り上げる空間」て言葉いいな。 日々の生活に疲れているひと、ぜひ読んでください！			
	全部	93P (60分)		2011/04/27 17:36:42

tamiko ☆☆☆☆	宮崎駿の絵がとてもよかった。 愛を持って住宅に長い間向き合い付き合っていくことで、 紹介されている住宅になれるのではないか、と思う。 とにかく絵だけでいいので見てほしい。			
	全部	87P (30分)	80-87	2011/04/26 14:55:30

lack ☆☆☆☆	皆さんの住まいは 「まっくろくろすけでておいで～。でないとめだまをほじくるぞ～。」 と言えるような、風情のあるものでしょうか？ 少なくとも私の家では言えません。 言えたとしても、その言葉が家に溶け込むことができず逃げ出してしまいます。 この本に出てくるお宅はそんな不思議なセリフも居座ってしまうほど、不思議さであふれています。			
	全部	93P (30分)		2011/04/20 16:02:18

hana-celeb ☆☆☆	本当にトトロが出てきそうな世界だった。 片側が障子戸の長い廊下は、メイちゃんが走ってそう。			
	26-35	10P (5分)	28	2011/04/12 17:32:56

TOPへ